

国立市

**子ども・子育て支援事業に関する
ニーズ調査報告**

速報

I 調査の概要

1 調査票の種類と調査対象者等

図表 調査の実施方法

①調査票「子ども・子育て支援ニーズ調査（小学校就学前児童向け）」	
調査対象者	就学前児童を持つ保護者
調査件数	1,800件
調査内容	家族状況、就労状況、日常的な幼稚園・保育施設等の利用、育児休業の取得状況等
②調査票「子ども・子育て支援ニーズ調査（小学生向け）」	
調査対象者	小学校低学年（1年生～3年生）児童を持つ保護者
調査件数	916件
調査内容	家族状況、就労状況、放課後等の過ごし方、等
③調査票「小学生の生活に関する調査（小学5年生）」	
調査対象者	小学5年生
調査件数	646件
調査内容	放課後の過ごし方、情報の入手先、学校生活、等
④調査票「中学生の生活に関する調査（中学2年生）」	
調査対象者	中学2年生
調査件数	693件
調査内容	放課後の過ごし方、情報の入手先、学校生活、等

2 調査の実施方法と配布・回収状況

（1）調査時期と調査方法

調査時期：平成25年10月～12月

はがきによる督促を1回

調査方法：郵送方式により調査票を配布・回収

(2) 調査の配布・回収状況

調査によるそれぞれの配布・回答状況は、以下のとおりです。

図表 調査票の配布・回収状況

調査対象者区分	就学前児童の保護者			小学校児童の保護者		
地区	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
市全域	1,800 件	772 件	42.9%	916 件	451 件	49.2%

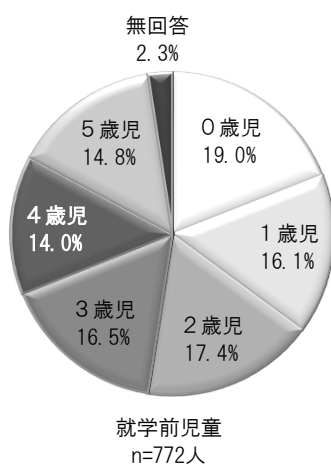
調査対象者区分	小学5年生			中学2年生		
	配布数	回収数	回収率	配布数	回収数	回収率
市全域	646 件	288 件	44.6%	693 件	266 件	38.2%

3 調査対象者の属性・家族状況

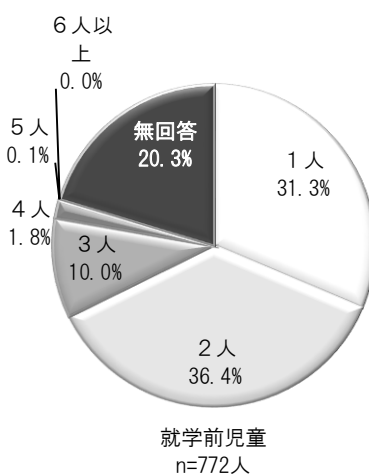
(1) 就学前児童の属性

回答された772件の就学前児童の属性は、以下のとおり。

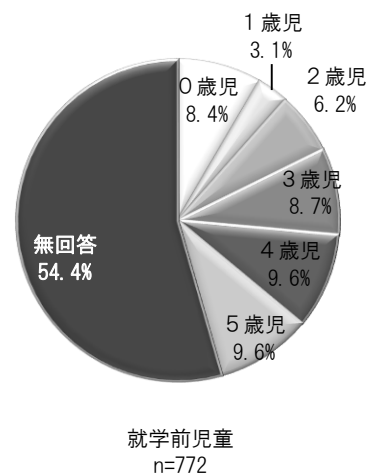
問2 年齢



問3 子どもの人数

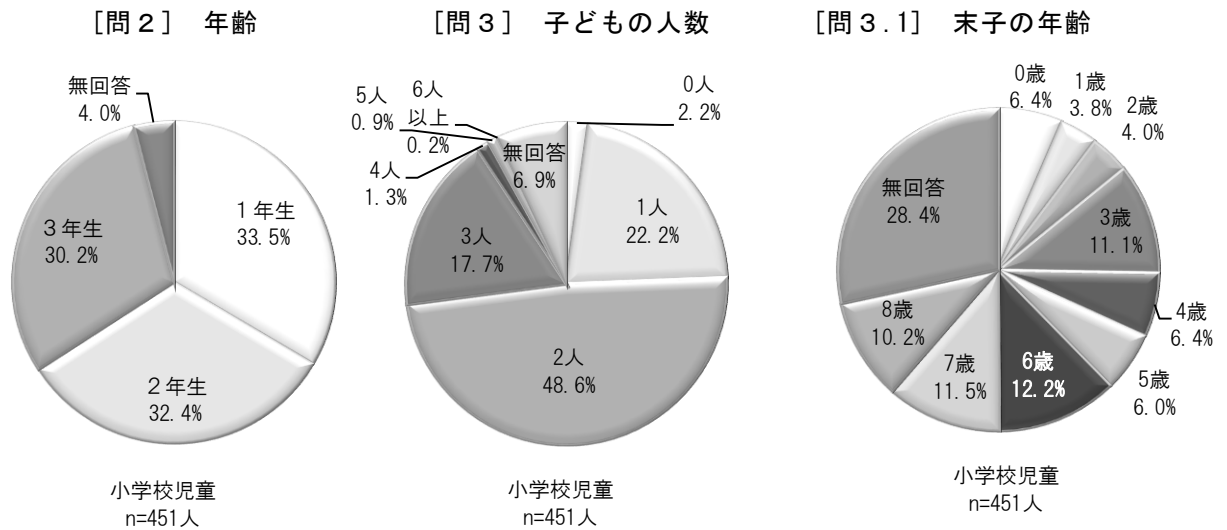


問3.1 未就学で一番上の子の年齢



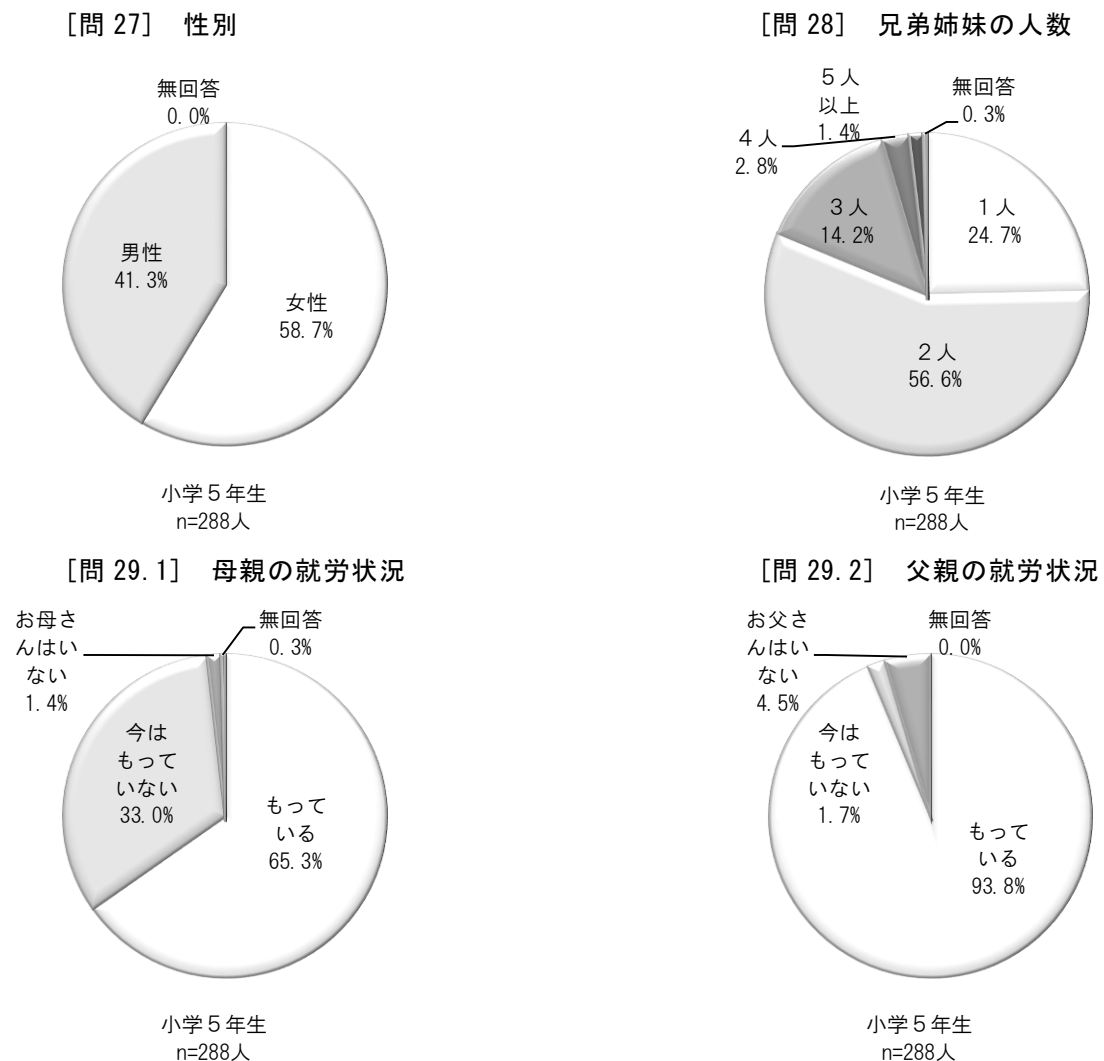
(2) 小学校児童の属性

回答された 451 件の小学校児童の属性は、以下のとおり。



(3) 小学5年生の属性

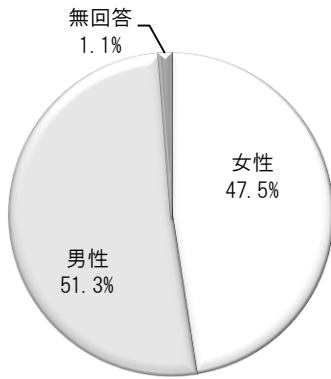
回答された 288 件の小学5年生の属性は、以下のとおり。



(4) 中学2年生の属性

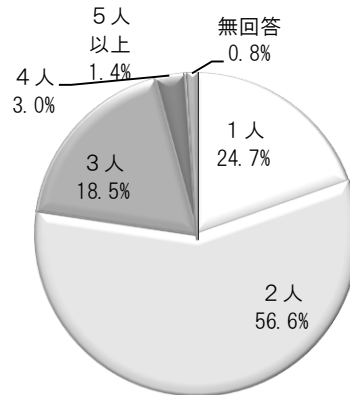
回答された265件の中学2年生の属性は、以下のとおり。

[問 28] 性別



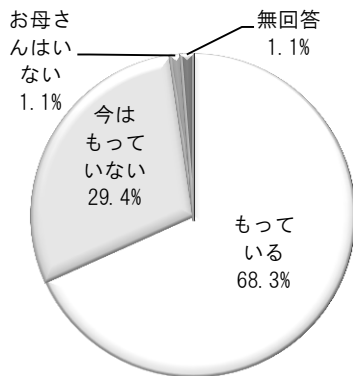
中学2年生
n=265人

[問 29] 兄弟姉妹の人数



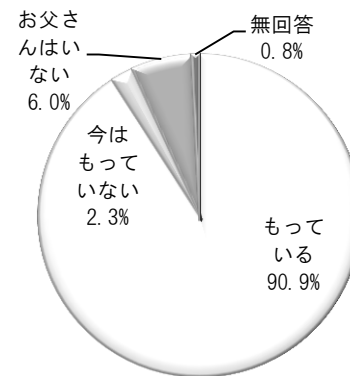
中学2年生
n=265人

[問 30.1] 母親の就労状況



中学2年生
n=265人

[問 30.2] 父親の就労状況

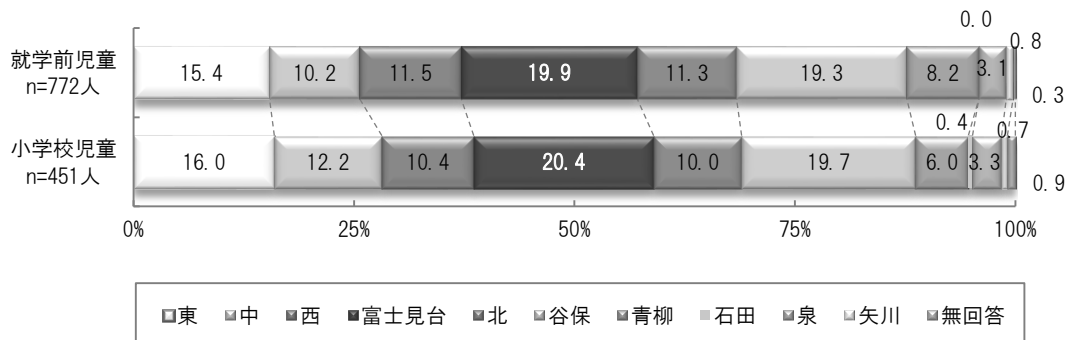


中学2年生
n=265人

(5) 居住地区の状況

回答者が居住している地区は、「富士見台」が最も高く、次いで「谷保」、「東」の順となっている。

問1 [問1] 地区



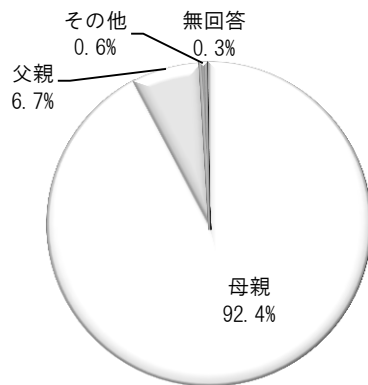
(6) 調査回答者の状況

就学前児童、小学校児童ともに、調査回答者は母親が約9割、配偶者関係は9割以上が「配偶者がいる」と回答している。また、主な子育て者は6割弱で「父母ともに」、約4割が「主に母親」と回答している。

父母や祖父母の同居等については、「父母同居」が85.9%で最も高く、次いで「祖父母近居」が28.1%となっている。

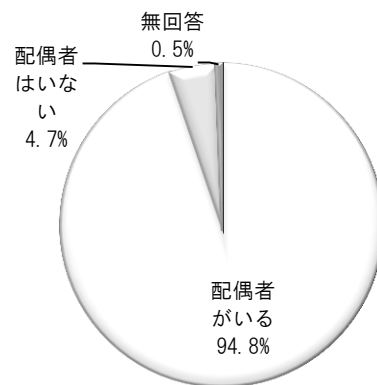
居住状況は、「持ち家（一戸建て）」が40.5%、「賃貸マンション・アパート・借家」が34.2%、「分譲マンション」が18.0%となっており、居住年数は「5～9年」が31.9%、「3年～4年」が20.3%、「1～2年」が15.8%となっている。

問4 調査回答者（就学前児童）



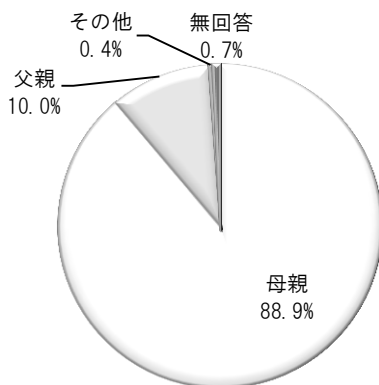
就学前児童
n=772人

問5 配偶者関係（就学前児童）



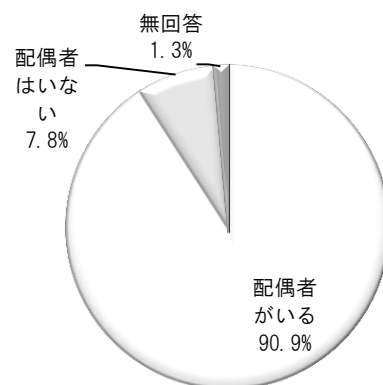
就学前児童
n=772人

[問4] 調査回答者（小学校児童）



小学校児童
n=451人

[問5] 配偶者関係（小学校児童）

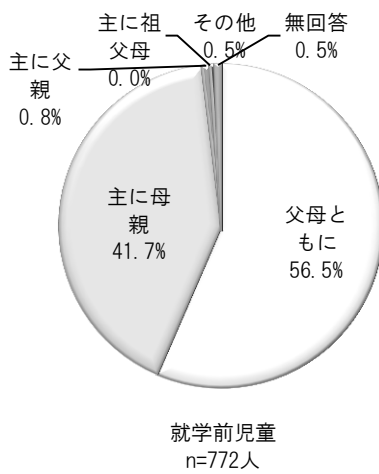


小学校児童
n=451人

問6 子育てを主に行っている者（就学前児童）

【年齢別】就学前児童

単位：％



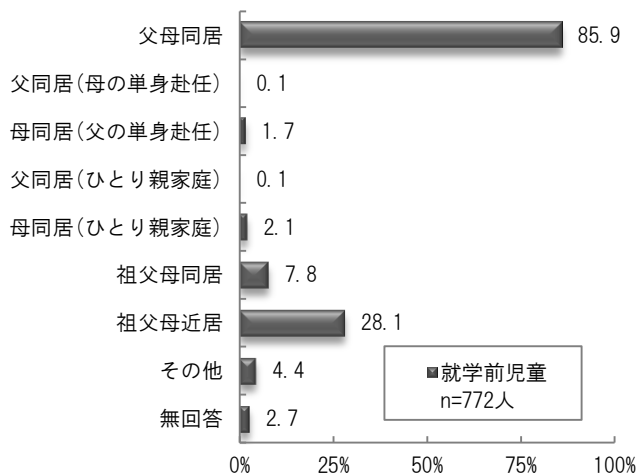
	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
0歳 n=147	60.5	38.1	0.7	0.0	0.0	0.7
1歳 n=124	58.1	40.3	1.6	0.0	0.0	0.0
2歳 n=134	53.7	46.3	0.0	0.0	0.0	0.0
3歳 n=127	59.8	37.0	1.6	0.0	1.6	0.0
4歳 n=108	50.9	45.4	0.9	0.0	1.9	0.9
5歳 n=114	52.6	46.5	0.0	0.0	0.0	0.9
無回答 n=18	66.7	27.8	0.0	0.0	0.0	5.6

【父母の就労状況別】就学前児童

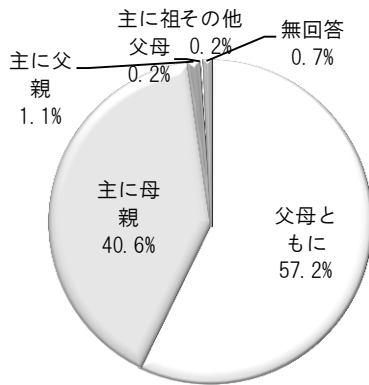
単位：％

	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
父親フル&母親フル n=221	77.8	21.3	0.0	0.0	0.5	0.5
父親フル&母親パート n=138	53.6	44.9	0.0	0.0	0.0	1.4
父親パート&母親フル n=5	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=347	47.6	51.3	1.2	0.0	0.0	0.0
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=3	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親パート n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=54	29.6	59.3	3.7	0.0	5.6	1.9

問6-1 同居・近居親族（就学前児童）



[問 6] 子育てを主に行っている者（小学校児童）



【年齢別】小学校児童

単位：%

	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
1年生 n=151	58.3	40.4	0.7	0.0	0.7	0.0
2年生 n=146	58.9	39.0	2.1	0.0	0.0	0.0
3年生 n=136	53.7	44.9	0.7	0.7	0.0	0.0
無回答 n=18	61.1	22.2	0.0	0.0	0.0	16.7

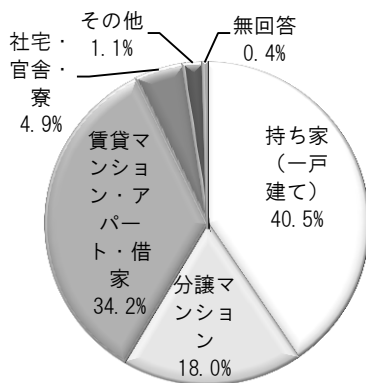
小学校児童
n=451人

【父母の就労状況別】小学校児童

単位：%

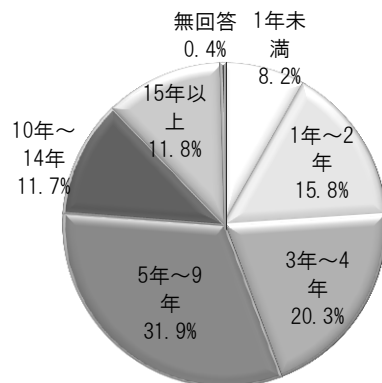
	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
父親フル&母親フル n=93	74.2	23.7	0.0	1.1	0.0	1.1
父親フル&母親パート n=105	61.9	35.2	1.0	0.0	0.0	1.9
父親パート&母親フル n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=2	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=200	55.0	45.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親フル n=2	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=2	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親パート n=2	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=44	20.5	70.5	6.8	0.0	2.3	0.0

問 6-2 居住状況（就学前児童）



就学前児童
n=772人

問 6-3 居住年数（就学前児童）



就学前児童
n=772人

Ⅱ 調査結果

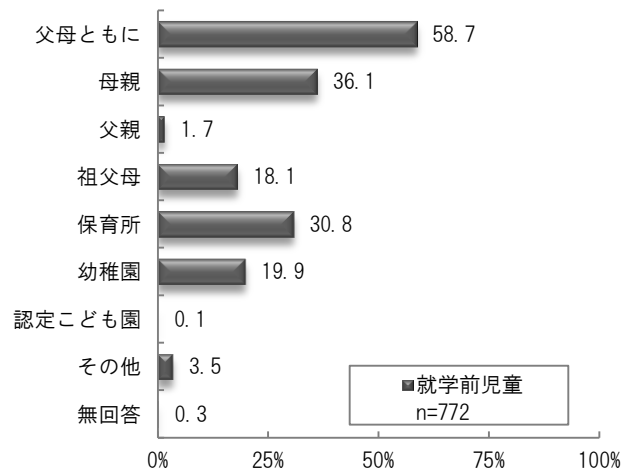
1 子育ての環境について

子育てに影響を与えると思う環境は「家庭」が93.5%と最も高い。

子どもをみてもらえる親族・知人については、「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」割合が53.6%で、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」割合は22.4%となっている。

気軽に相談できる人が「いる」割合は90.8%で、相談相手は「祖父母等の親族」と「友人・知人」がそれぞれ70%以上となっている。

問7 子育てに日常的に関わっている人



【年齢別】就学前児童

単位：％

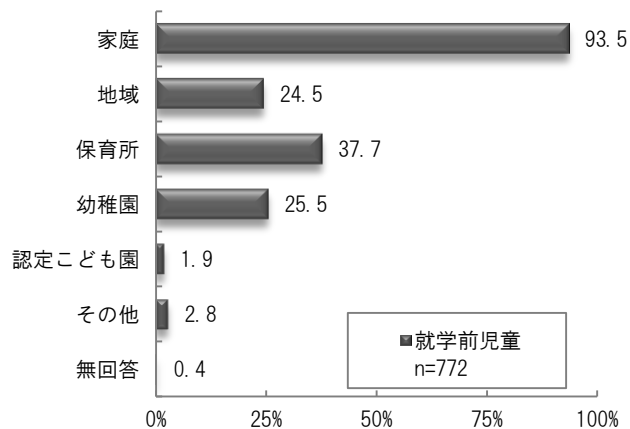
	父母ともに	母親	父親	祖父母	保育所	幼稚園	認定こども園	その他	無回答
0歳 n=147	64.6	34.0	1.4	15.6	17.0	1.4	0.0	1.4	0.7
1歳 n=124	61.3	35.5	0.8	16.1	33.1	1.6	0.0	4.0	0.0
2歳 n=134	55.2	40.3	1.5	14.9	35.1	0.7	0.0	5.2	0.0
3歳 n=127	64.6	25.2	2.4	22.8	38.6	41.7	0.0	4.7	0.0
4歳 n=108	50.9	40.7	0.9	18.5	32.4	35.2	0.0	2.8	0.9
5歳 n=114	52.6	41.2	3.5	21.1	31.6	46.5	0.0	2.6	0.0
無回答 n=18	61.1	44.4	0.0	22.2	27.8	27.8	5.6	5.6	0.0

【父母の就労状況別】就学前児童

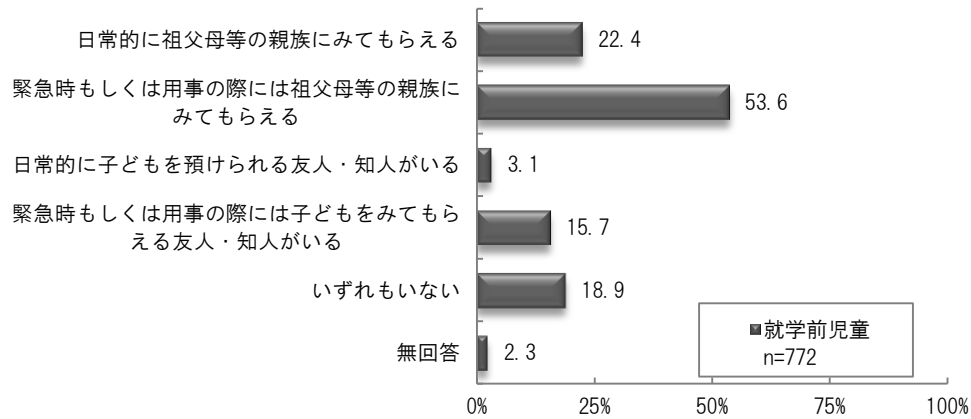
単位：％

	父母ともに	母親	父親	祖父母	保育所	幼稚園	認定こども園	その他	無回答
父親フル&母親フル n=221	74.2	17.6	1.8	21.3	62.9	5.0	0.5	2.7	0.9
父親フル&母親パート n=138	58.7	34.1	2.2	18.1	44.9	21.0	0.0	2.2	0.0
父親パート&母親フル n=5	60.0	20.0	0.0	20.0	60.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=347	53.0	45.5	1.2	13.0	2.0	30.3	0.0	3.5	0.0
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=3	100.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
父親無&母親パート n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=44	27.8	61.1	3.7	38.9	48.1	16.7	0.0	9.3	0.0

問8 子育てにもっとも影響を与えると思う環境



問9 子どもをみてもらえる親族・知人



【年齢別】就学前児童

単位：%

年齢	日常的に祖父母等にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる	日常的に預けられる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には預けられる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
0歳 n=147	17.7	59.9	2.0	10.2	22.4	2.7
1歳 n=124	16.9	58.1	0.8	6.5	25.8	1.6
2歳 n=134	26.1	47.8	3.7	16.4	18.7	3.0
3歳 n=127	22.8	56.7	1.6	13.4	15.0	3.1
4歳 n=108	21.3	45.4	3.7	23.1	17.6	1.9
5歳 n=114	28.9	52.6	7.9	25.4	12.3	1.8
無回答 n=18	33.3	50.0	0.0	27.8	22.2	0.0

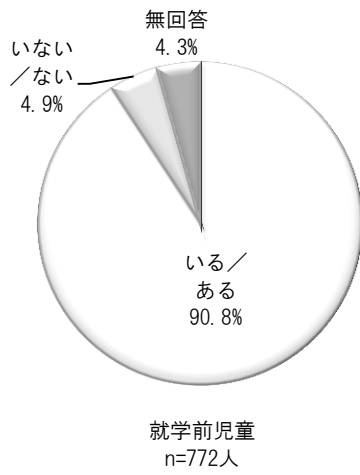
【父母の就労状況別】就学前児童

単位：%

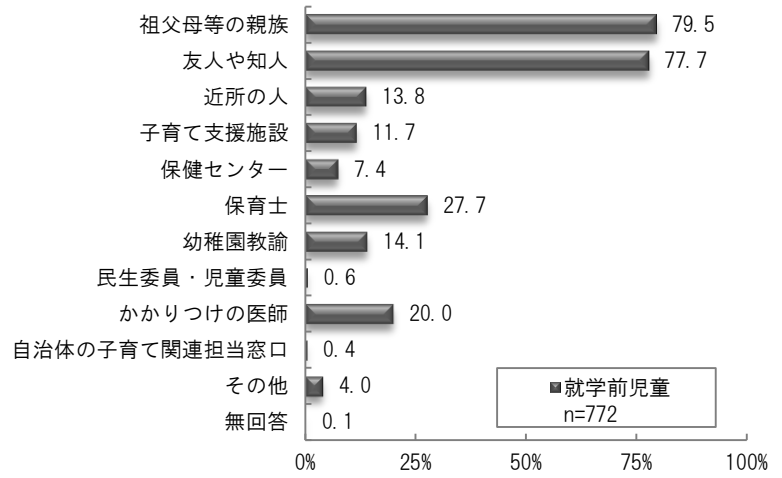
父母の就労状況	日常的に祖父母等にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等にみてもらえる	日常的に預けられる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には預けられる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
父親フル&母親フル n=221	21.3	52.9	1.4	8.6	23.1	3.6
父親フル&母親パート n=138	23.9	60.9	6.5	21.0	13.0	0.7
父親パート&母親フル n=5	20.0	60.0	0.0	20.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=347	21.3	53.0	3.5	19.0	18.2	1.7
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=3	66.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
父親無&母親パート n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
判定不能 n=44	27.8	44.4	0.0	9.3	22.2	5.6



問 10 気軽に相談できる人・場所



問 10-1 相談先

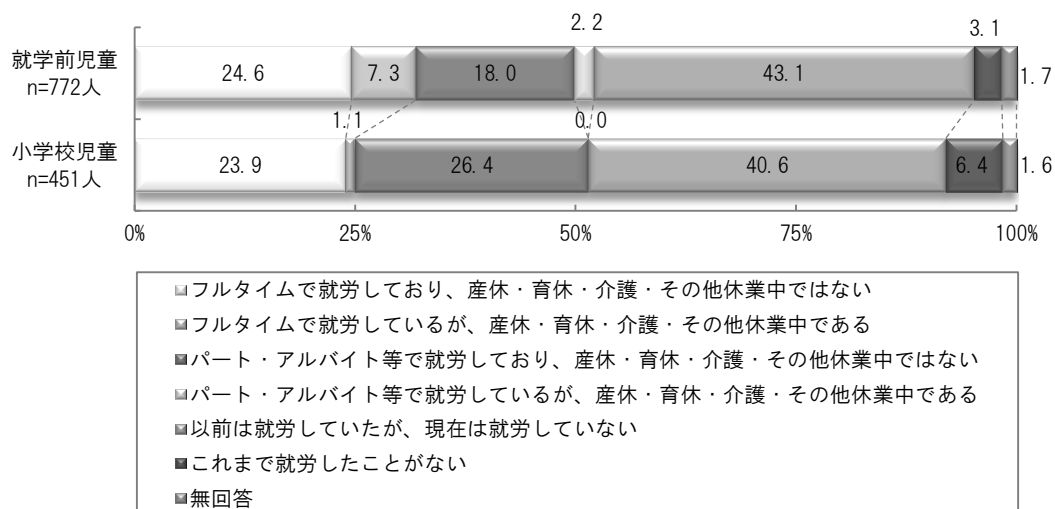


2 保護者の就労状況

(1) 母親の就労状況

「以前は就労していたが、現在は就労していない」が約4割、次いで就学前児童は「フルタイム就労しており休業中ではない」が24.6%、小学校児童は「パート・アルバイト等で就労しており休業中ではない」が26.4%と高くなっている。

問 12(1) [問 7(1)] 母親の就労状況



【年齢別】就学前児童

単位：％

	な産フル い休ル ・タ 育イ 休ム ・介 護就 休業 中 で は、	でがフル ある産ル ・タ 育イ 休ム ・介 護就 休業 中 で は、	休してバ 業中おト でり・ア はな産ル い休バ ・イ ・ト 等 で 就 労	護してバ 休業中お でり・ア はな産ル い休バ ・イ ・ト 等 で 就 労	は以前は 就労して いない が、現 在	これまで 就労した ことが ない	無 回 答
0歳 n=147	18.4	18.4	11.6	2.7	48.3	0.7	0.0
1歳 n=124	24.2	8.1	13.7	3.2	46.8	2.4	1.6
2歳 n=134	25.4	4.5	16.4	2.2	47.0	2.2	2.2
3歳 n=127	26.8	3.9	23.6	0.8	37.0	3.9	3.9
4歳 n=108	28.7	3.7	16.7	2.8	42.6	2.8	2.8
5歳 n=114	26.3	1.8	27.2	0.9	36.0	7.9	0.0
無回答 n=18	22.2	11.1	22.2	5.6	38.9	0.0	0.0

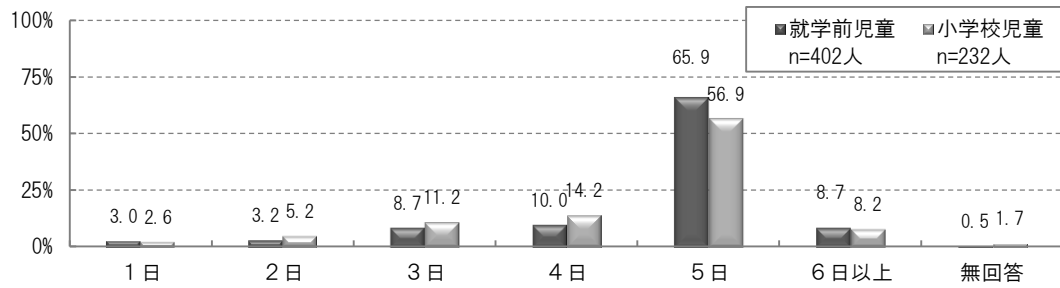
【年齢別】小学校児童

単位：％

	な産フル い休ル ・タ 育イ 休ム ・介 護就 休業 中 で は、	でがフル ある産ル ・タ 育イ 休ム ・介 護就 休業 中 で は、	休してバ 業中おト でり・ア はな産ル い休バ ・イ ・ト 等 で 就 労	護してバ 休業中お でり・ア はな産ル い休バ ・イ ・ト 等 で 就 労	は以前は 就労して いない が、現 在	これまで 就労した ことが ない	無 回 答
1年生 n=151	23.2	2.0	21.9	0.0	45.0	5.3	2.6
2年生 n=146	21.2	0.7	25.3	0.0	42.5	8.9	1.4
3年生 n=136	25.7	0.7	33.1	0.0	35.3	4.4	0.7
無回答 n=18	38.9	0.0	22.2	0.0	27.8	11.1	0.0

問 12(1)-1[問 7(1)-1] 母親の就労日数・就労時間

【1週当たりの就労日数】



【年齢別】就学前児童

単位：%

	1日以下	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答
0歳 n=75	1.3	2.7	1.3	10.7	73.3	9.3	1.3
1歳 n=61	4.9	6.6	4.9	4.9	67.2	9.8	1.6
2歳 n=65	6.2	4.6	6.2	6.2	64.6	12.3	0.0
3歳 n=70	5.7	1.4	18.6	7.1	54.3	12.9	0.0
4歳 n=56	0.0	0.0	7.1	12.5	75.0	5.4	0.0
5歳 n=64	0.0	3.1	12.5	17.2	64.1	3.1	0.0
無回答 n=11	0.0	9.1	18.2	18.2	54.5	0.0	0.0

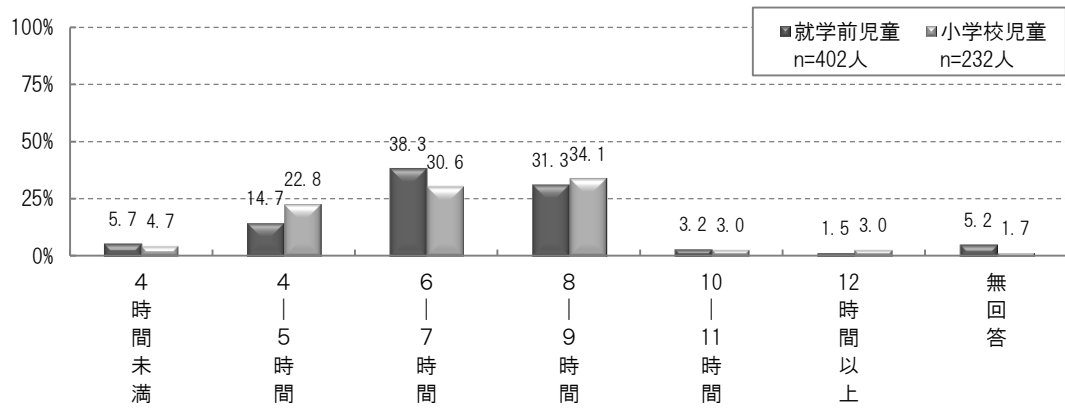
【年齢別】小学校児童

単位：%

	1日以下	2日	3日	4日	5日	6日以上	無回答
1年生 n=71	5.6	4.2	9.9	9.9	62.0	5.6	2.8
2年生 n=69	1.4	5.8	17.4	7.2	59.4	7.2	1.4
3年生 n=81	1.2	6.2	8.6	23.5	51.9	7.4	1.2
無回答 n=11	0.0	0.0	0.0	18.2	45.5	36.4	0.0

問 12(1)-1[問 7(1)-1] 母親の就労日数・就労時間（1週当たり）

【1日当たりの就労時間】



【年齢別】就学前児童

単位：%

	4時間未満	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
0歳 n=75	1.3	9.3	37.3	38.7	4.0	1.3	8.0
1歳 n=61	4.9	16.4	42.6	26.2	3.3	0.0	6.6
2歳 n=65	6.2	10.8	44.6	30.8	1.5	3.1	3.1
3歳 n=70	7.1	21.4	30.0	30.0	4.3	2.9	4.3
4歳 n=56	3.6	14.3	50.0	25.0	3.6	1.8	1.8
5歳 n=64	9.4	18.8	32.8	31.3	3.1	0.0	4.7
無回答 n=11	18.2	0.0	9.1	54.5	0.0	0.0	18.2

【年齢別】小学校児童

単位：%

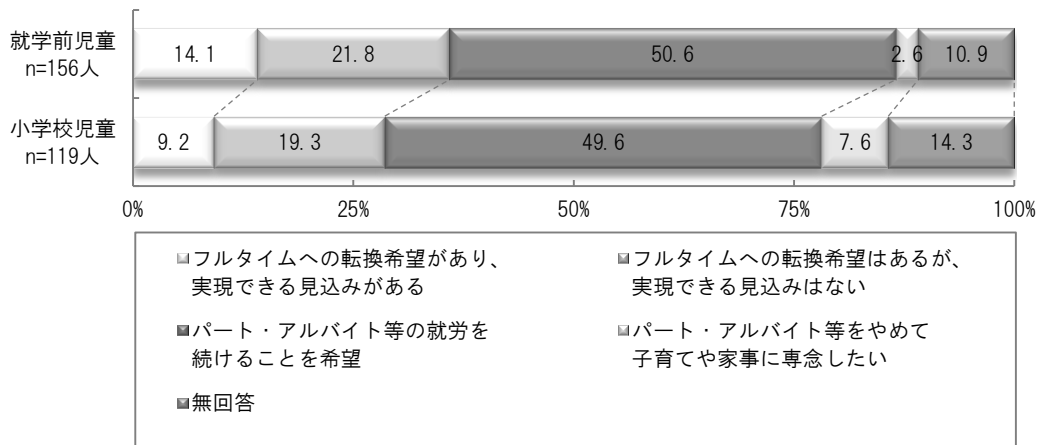
	4時間未満	4～5時間	6～7時間	8～9時間	10～11時間	12時間以上	無回答
1年生 n=71	5.6	18.3	40.8	28.2	2.8	2.8	1.4
2年生 n=69	4.3	29.0	23.2	37.7	2.9	0.0	2.9
3年生 n=81	4.9	22.2	28.4	34.6	3.7	4.9	1.2
無回答 n=11	0.0	18.2	27.3	45.5	0.0	9.1	0.0



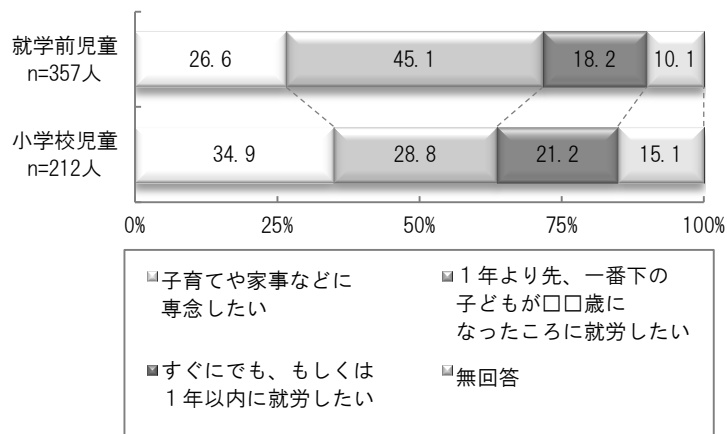
パートタイムからフルタイムへの意向は、就学前・小学校児童ともに「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が約5割と最も高く、次いで約2割が「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」と回答している。

就労していない母親の今後の就労希望は、就学前児童の45.1%が今後の就労を希望しているが、小学校児童は「子育てや家事などに専念したい」が最も高くなっている。希望する就労形態は、「パートタイム、アルバイト等」が約5割となっている。

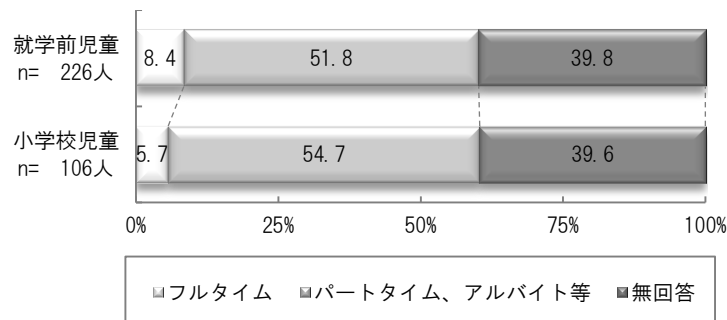
問 13(1) [問 8(1)] 母親のパートタイムからフルタイム勤務への意向



問 14(1) [問 9(1)] 就労していない母親の今後の就労希望と就労希望時の末子の年齢



母親の希望する就労形態





【年齢別】就学前児童

【年齢別】小学生児童

単位：％

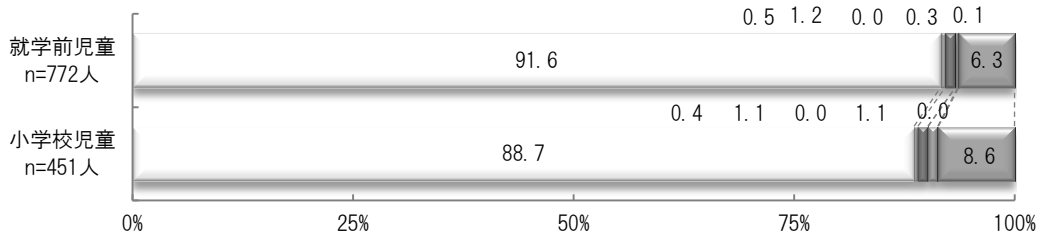
	子育てや家事などに専念したい（就労の予定はなし）	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
0歳 n=72	27.8	44.4	18.1	9.7
1歳 n=61	31.1	50.8	11.5	6.6
2歳 n=66	25.8	47.0	19.7	7.6
3歳 n=52	23.1	40.4	21.2	15.4
4歳 n=49	26.5	44.9	16.3	12.2
5歳 n=50	26.0	46.0	20.0	8.0
無回答 n=7	14.3	14.3	42.9	28.6

	子育てや家事などに専念したい（就労の予定はなし）	1年より先、一番下の子どもが□□歳になったころに就労したい	すぐにも、もしくは1年以内に就労したい	無回答
1年生 n=76	30.3	32.9	18.4	18.4
2年生 n=75	34.7	30.7	22.7	12.0
3年生 n=54	42.6	22.2	25.9	9.3
無回答 n=7	28.6	14.3	0.0	57.1

(2) 父親の就労状況

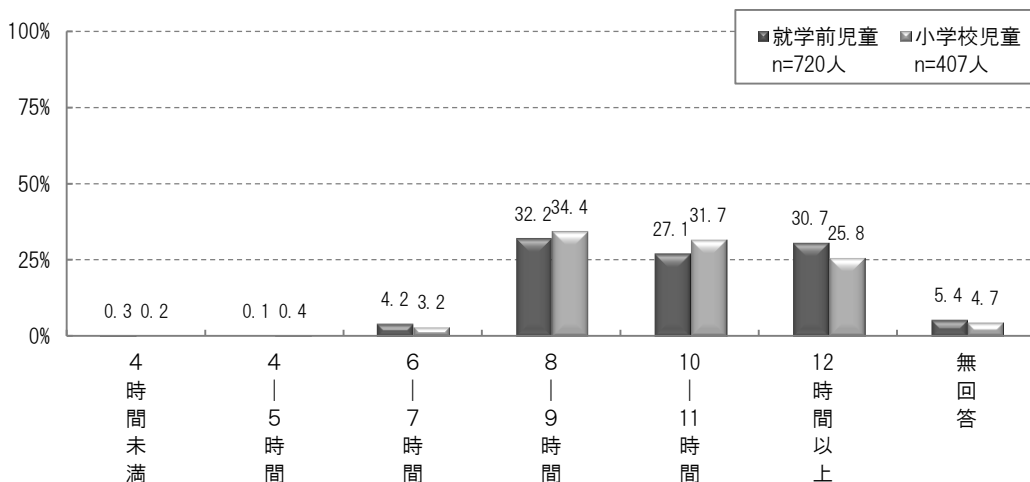
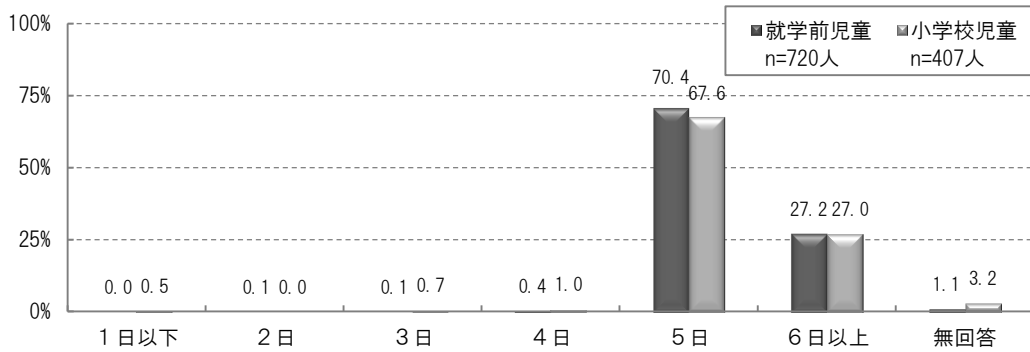
父親の約9割が、「フルタイム勤務で休業中ではない」と回答している。

問 12(2) [問 7(2)] 父親の就労状況



- フルタイムで就労しており、育休・介護・その他休業中ではない
- フルタイムで就労しているが、育休・介護・その他休業中である
- パート・アルバイト等で就労しており、育休・介護・その他休業中ではない
- パート・アルバイト等で就労しているが、育休・介護・その他休業中である
- 以前は就労していたが、現在は就労していない
- これまで就労したことがない
- 無回答

問 12(2)-1 [問 7(2)-1] 父親の就労日数・就労時間

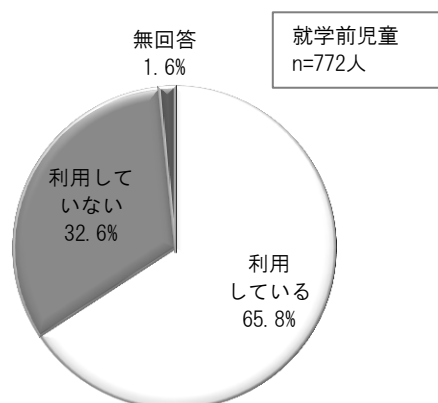


3 平日の定期的な教育・保育事業の現状と今後の利用希望

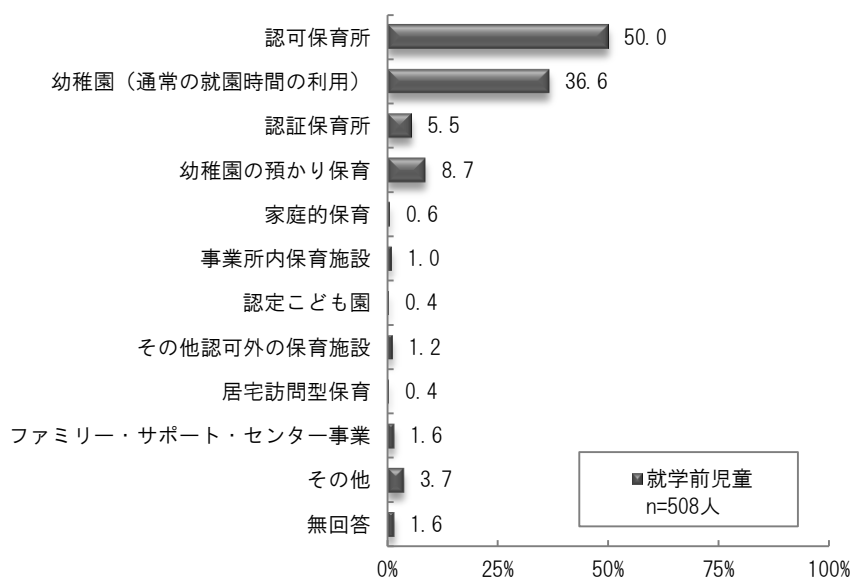
平日の定期的な教育・保育事業を「利用している」のは 65.8%で、そのうち、「認可保育所」が 50.0%、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が 36.6%となっている。

現在の利用日数と希望日数も、週5日が最も高くなっている。利用時間は5時間が最も高くなっているが、希望時間では6～11時間で10%程度と回答がわかれている。

問 15 幼稚園・保育施設等の利用状況



問 15-1 定期的に利用している幼稚園・保育施設等

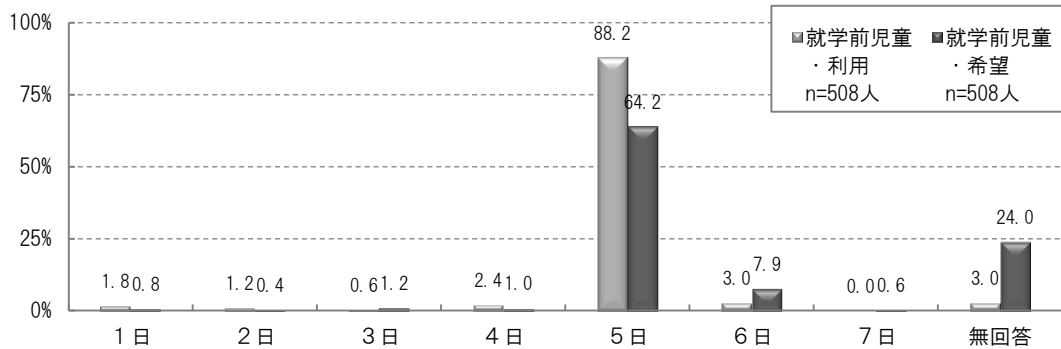


【年齢別】

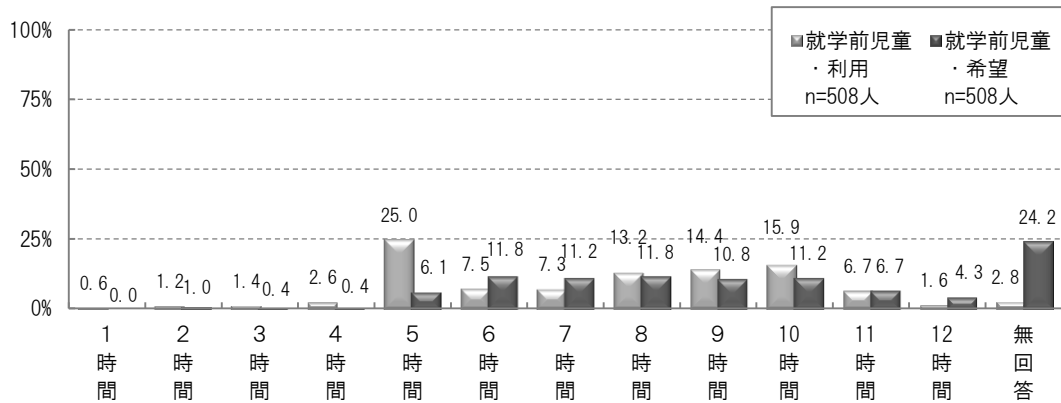
単位：％

	認可保育所	幼稚園（通常の就園時間）の利用	認証保育所	幼稚園の預かり保育	家庭的保育	事業所内保育施設	認定こども園	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター事業	その他	無回答
0歳 n=40	57.5	0.0	22.5	0.0	5.0	5.0	0.0	5.0	2.5	5.0	0.0	7.5
1歳 n=49	71.4	0.0	16.3	0.0	0.0	4.1	0.0	2.0	2.0	0.0	8.2	0.0
2歳 n=69	71.0	1.4	7.2	1.4	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	1.4	14.5	2.9
3歳 n=120	45.0	49.2	0.8	9.2	0.8	0.0	0.0	0.8	0.0	0.8	1.7	2.5
4歳 n=107	43.0	52.3	0.9	10.3	0.0	0.9	0.9	0.9	0.0	0.9	2.8	0.0
5歳 n=110	38.2	59.1	2.7	16.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0
無回答 n=13	38.5	38.5	7.7	23.1	0.0	0.0	7.7	0.0	0.0	15.4	0.0	0.0

問 15-2(1) 定期的にご利用している幼稚園・保育施設等の利用日数と希望日数（1週間あたり）



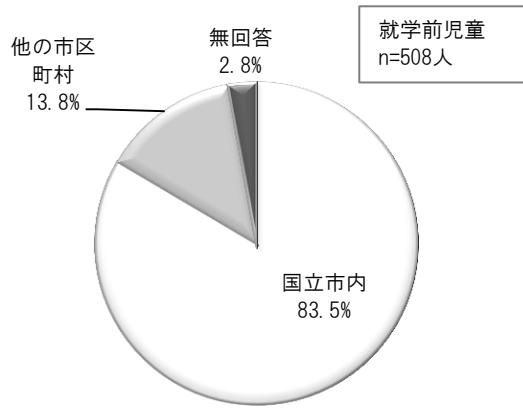
問 15-2(2) 日常的にご利用している幼稚園・保育施設等の利用時間と希望時間（1日あたり）



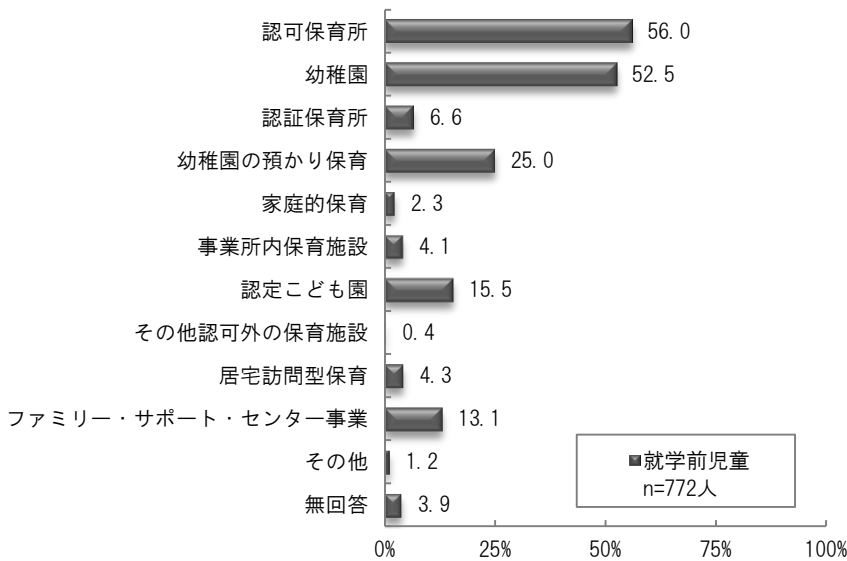


日常的に利用している施設は「国立市内」が 83.5%、利用希望も「国立市内」が 87.3%となっている。また、利用したい施設等は、「認可保育所」「幼稚園」で 50%を超えている。

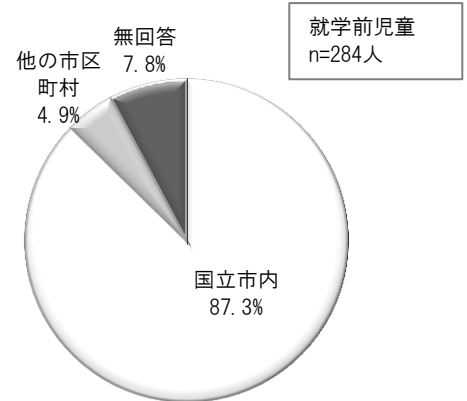
問 15-3 日常的に利用している施設等の場所



問 16 平日利用したいと考える幼稚園・保育施設等



問 16-1 利用したい場所





【年齢別】

単位：％

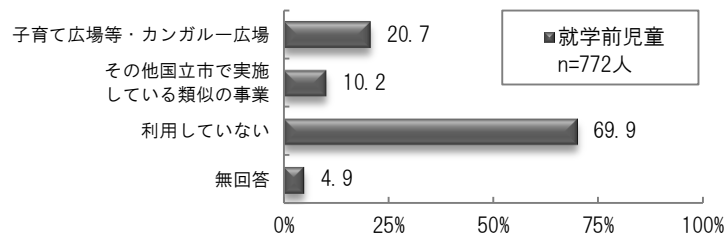
	認可保育所	幼稚園（通常の就園時間の利用）	認証保育所	幼稚園の預かり保育	家庭的保育	事業所内保育施設	認定こども園	その他認可外の保育施設	居宅訪問型保育	ファミリー・サポート・センター事業	その他	無回答
0歳 n=147	67.3	46.3	12.9	21.8	3.4	9.5	20.4	1.4	6.8	16.3	2.0	5.4
1歳 n=124	58.9	52.4	11.3	24.2	3.2	3.2	21.8	0.0	1.6	12.9	1.6	0.8
2歳 n=134	53.7	57.5	2.2	22.4	2.2	2.2	18.7	0.7	6.7	8.2	1.5	1.5
3歳 n=127	55.1	48.8	3.1	23.6	3.9	3.1	8.7	0.0	4.7	11.8	0.8	7.1
4歳 n=108	49.1	54.6	2.8	29.6	0.9	2.8	12.0	0.0	2.8	13.0	0.9	5.6
5歳 n=114	47.4	56.1	5.3	30.7	0.0	2.6	10.5	0.0	2.6	16.7	0.0	2.6
無回答 n=18	61.1	55.6	11.1	22.2	0.0	5.6	11.1	0.0	0.0	11.1	0.0	5.6

4 地域の子育て支援事業の現状と今後の利用意向

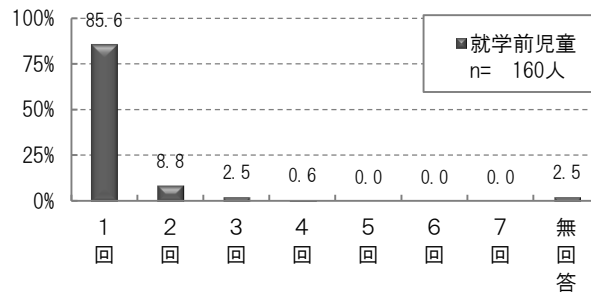
(1) 地域子育て支援拠点事業の利用について

地域子育て支援事業は、「利用していない」が69.9%と最も高く、「子育て広場等・カンガルー広場」の利用は20.7%となっている。今後の利用については、「利用していないが利用したい」が24.9%となっている。

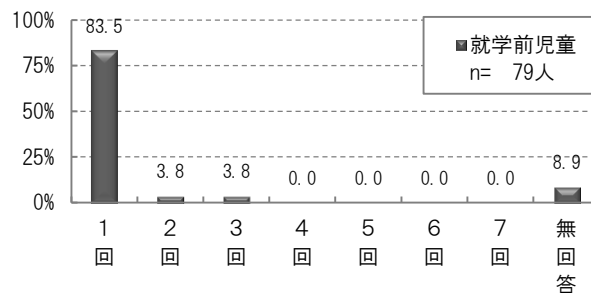
問 17.1 地域子育て支援拠点事業の利用状況



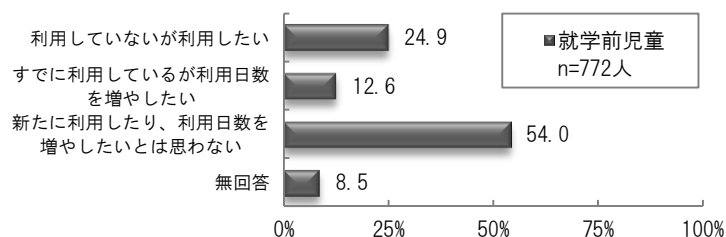
問 17.1.1 子育て広場等・カンガルー広場の利用回数（1週当たり）



問 17.1.2 その他類似事業の利用回数（1ヶ月当たり）



問 18 地域子育て支援拠点事業の利用状況

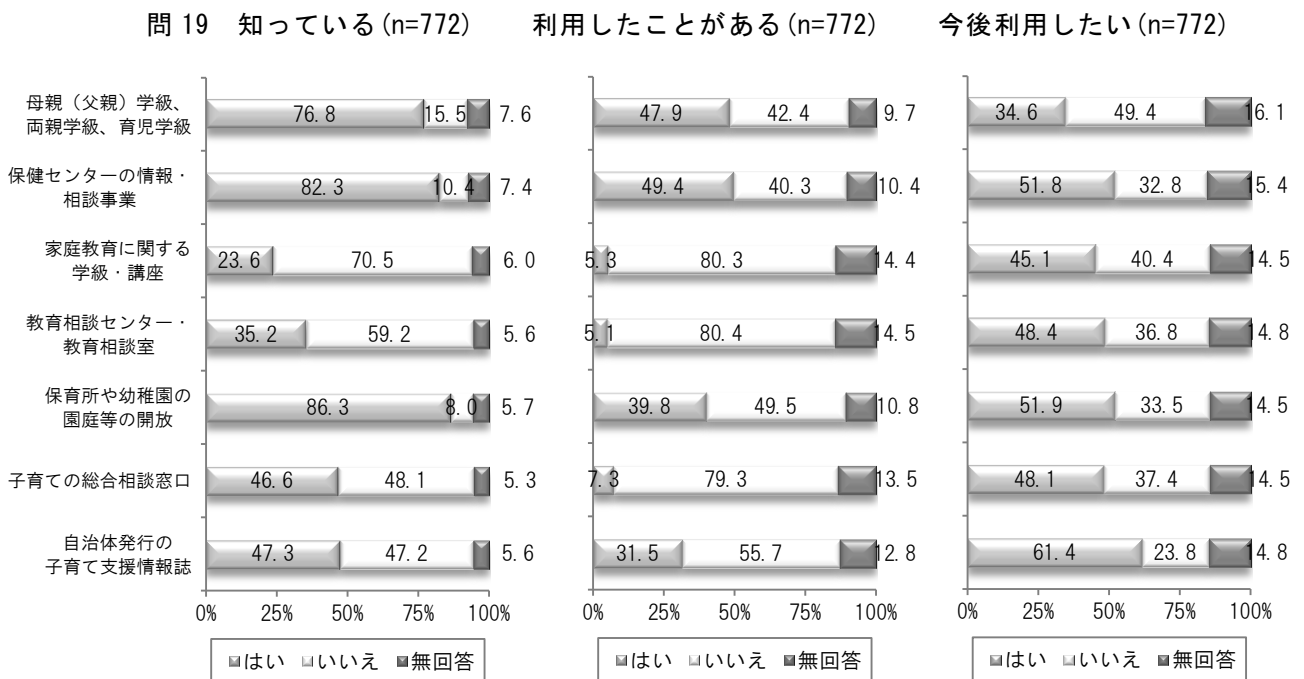


(2) 地域子育て支援事業の周知・利用状況と今後の利用意向について

地域子育て支援事業の認知度は、「保育所や幼稚園の園庭等の開放」「保健センターの情報・相談事業」「母親（父親）学級、両親学級、育児学級」が75%以上となっている。

利用したことがある事業は、上記の3事業と「自治体発行の子育て支援情報誌」で30%以上となっている。

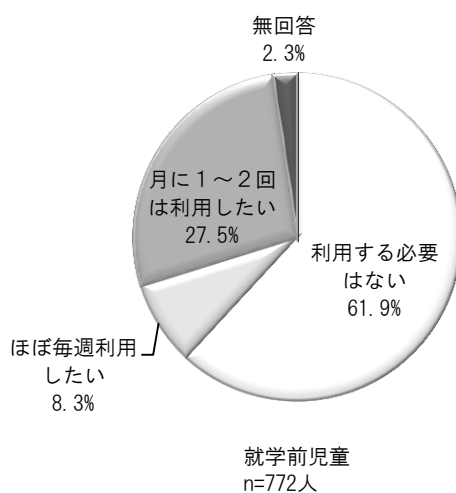
今後の利用希望については、どの事業も30%を超しているが、「自治体発行の子育て支援情報誌」「保育所や幼稚園の園庭等の開放」「保健センターの情報・相談事業」で50%以上となっている。



5 土曜・休日の教育・保育事業の利用意向

土曜日の利用希望は、「利用する必要はない」が61.9%と最も高く、「月に1～2回は利用したい」が27.5%となっている。日曜・祝日では「利用する必要はない」が78.2%、「月に1～2回は利用したい」が16.7%となっている。

問 20 土曜日の利用希望



【年齢別】

単位：%

	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
0歳 n=147	64.6	8.8	23.1	3.4
1歳 n=124	66.1	6.5	25.8	1.6
2歳 n=134	64.9	6.0	26.9	2.2
3歳 n=127	55.1	10.2	32.3	2.4
4歳 n=108	58.3	10.2	29.6	1.9
5歳 n=114	59.6	7.9	29.8	2.6
無回答 n=18	72.2	11.1	16.7	0.0

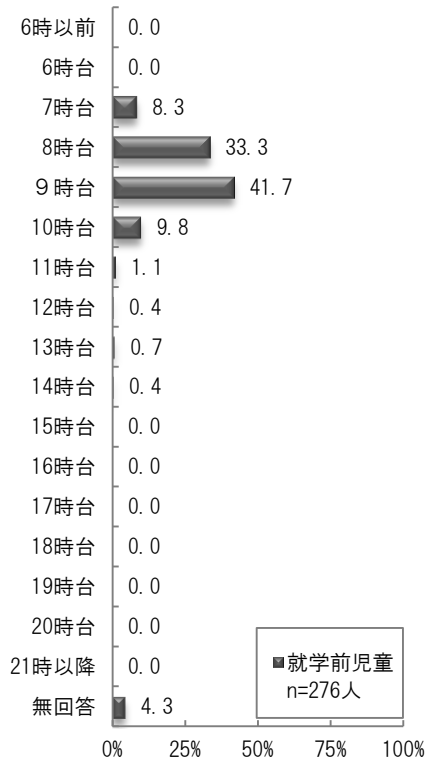
【父母の就労状況別】

単位：%

	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1～2回は利用したい	無回答
父親フル&母親フル n=221	44.8	13.6	38.5	3.2
父親フル&母親パート n=138	54.3	8.0	37.7	0.0
父親パート&母親フル n=5	20.0	20.0	60.0	0.0
父親パート&母親パート n=1	100.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=347	78.7	2.6	16.1	2.6
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=3	66.7	0.0	33.3	0.0
父親無&母親パート n=1	0.0	100.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=0	100.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=44	46.3	22.2	27.8	3.7



問 20.1 土曜日の利用希望開始時間

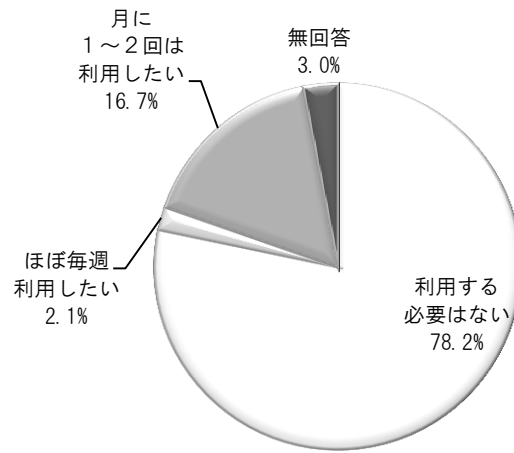


問 20.2 土曜日の利用希望終了時間





問 20 (2) 日曜・祝日の利用希望



就学前児童
n=772人

【年齢別】

単位：%

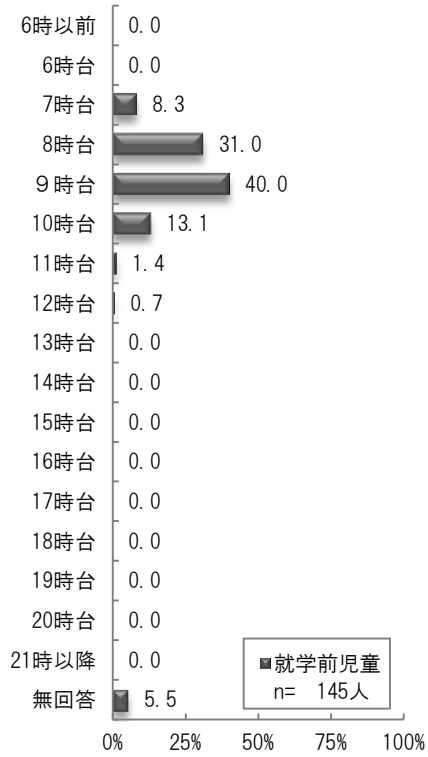
	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1~2回は利用したい	無回答
0歳 n=147	75.5	3.4	17.7	3.4
1歳 n=124	78.2	1.6	16.1	4.0
2歳 n=134	77.6	0.7	19.4	2.2
3歳 n=127	77.2	3.1	18.1	1.6
4歳 n=108	82.4	3.7	10.2	3.7
5歳 n=114	78.1	0.0	18.4	3.5
無回答 n=18	88.9	0.0	11.1	0.0

【父母の就労状況別】

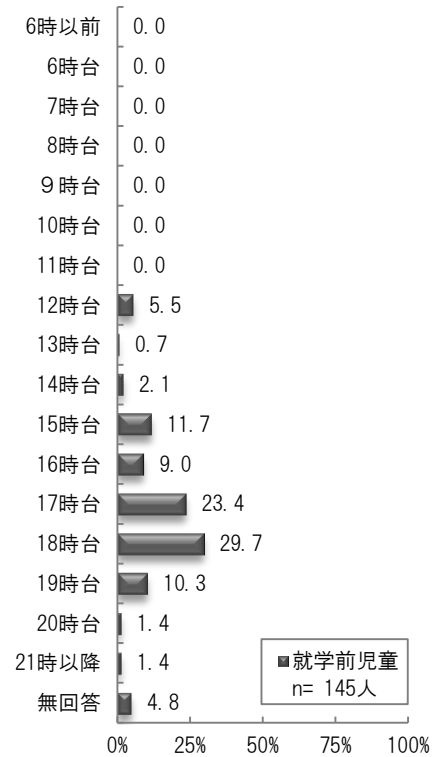
単位：%

	利用する必要はない	ほぼ毎週利用したい	月に1~2回は利用したい	無回答
父親フル&母親フル n=221	70.1	3.2	23.1	3.6
父親フル&母親パート n=138	75.4	1.4	21.7	1.4
父親パート&母親フル n=5	80.0	0.0	20.0	0.0
父親パート&母親パート n=1	100.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=347	86.7	1.2	8.9	3.2
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=3	100.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親パート n=1	100.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=0	50.0	0.0	50.0	0.0
判定不能 n=44	63.0	5.6	27.8	3.7

問 20(2).1 日曜・祝日の利用希望開始時間

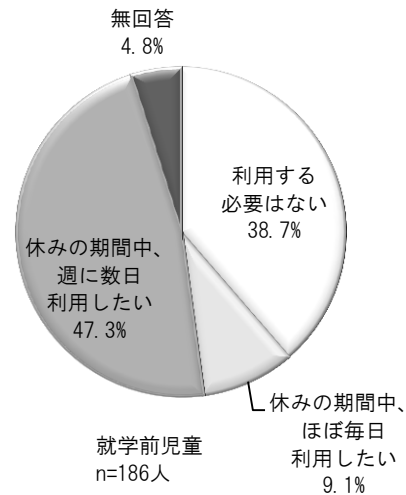


問 20(2).2 日曜・祝日の利用希望終了時間



夏休み・冬休みなどの長期の休暇中の利用希望は、「休みの期間中、週に数日利用したい」が47.3%と最も高く、次いで「利用する必要はない」が38.7%となっている。

問 21 長期休暇中の教育・保育事業の利用希望（幼稚園利用者）



【年齢別】

単位：%

	利用する必要はない	休みの期間中、毎日利用したい	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	休みの期間中、週に数日利用したい	無回答
2歳 n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3歳 n=59	44.1	8.5	42.4	5.1	0.0
4歳 n=56	37.5	8.9	50.0	3.6	0.0
5歳 n=65	35.4	10.8	49.2	4.6	0.0
無回答 n=5	20.0	0.0	60.0	20.0	0.0

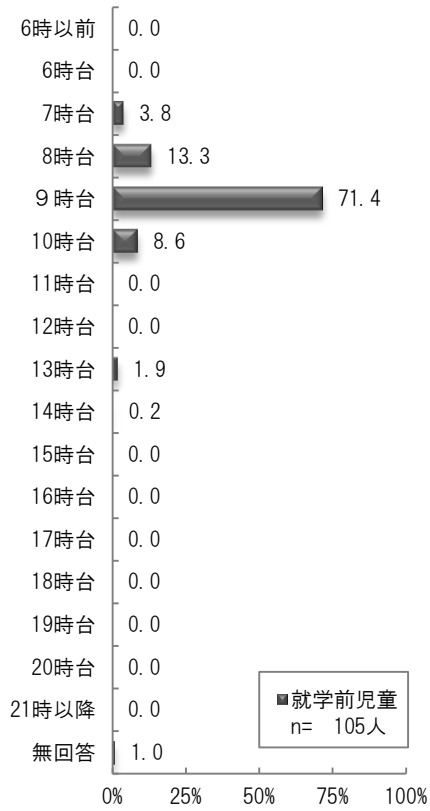
【父母の就労状況別】

単位：%

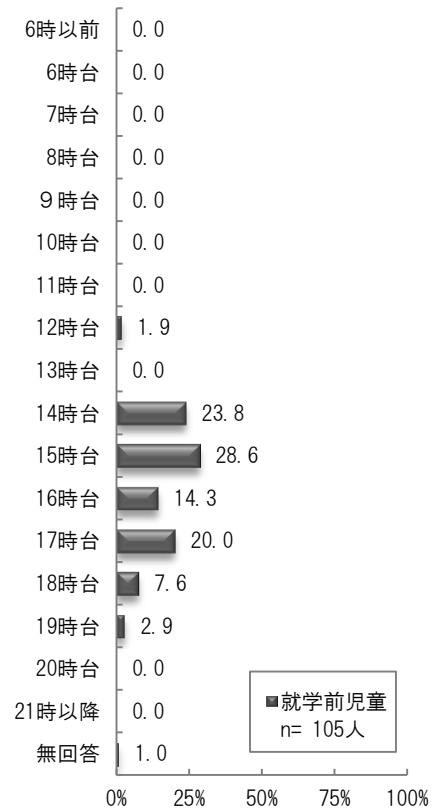
	利用する必要はない	休みの期間中、毎日利用したい	休みの期間中、ほぼ毎日利用したい	休みの期間中、週に数日利用したい	無回答
父親フル&母親フル n=11	0.0	45.5	45.5	9.1	0.0
父親フル&母親パート n=28	28.6	10.7	60.7	0.0	0.0
父親パート&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=137	42.3	5.8	46.0	5.8	0.0
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親パート n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=9	55.6	11.1	33.3	0.0	0.0



問 21-1 長期休暇中の希望開始時間



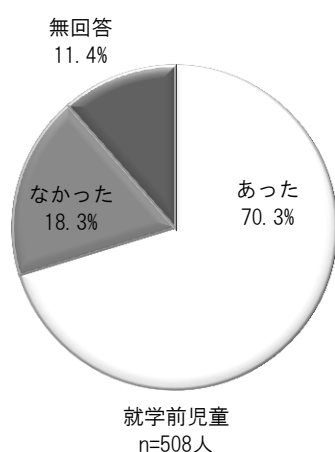
問 21-2 長期休暇中の希望終了時間



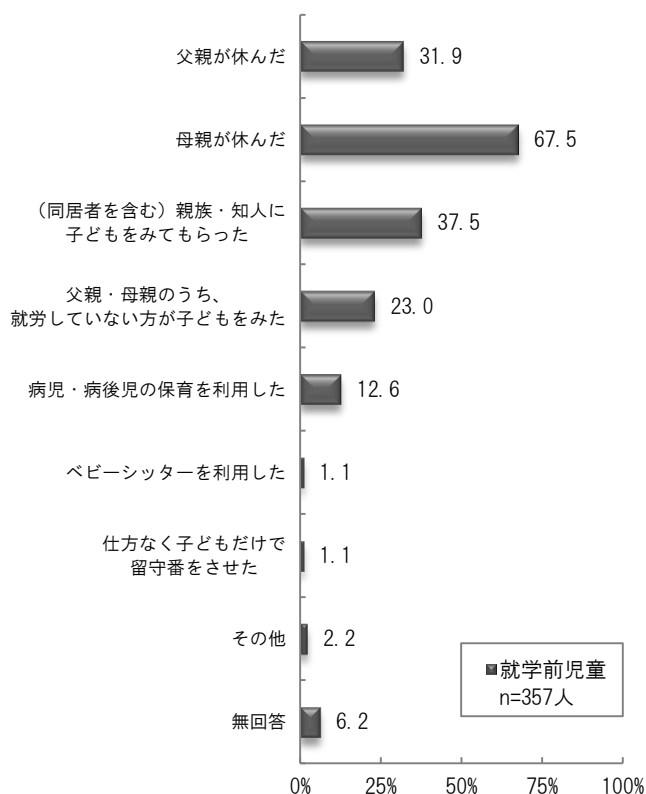
6 病児・病後児保育事業の潜在ニーズ

病気やケガで、通常の教育・保育事業が利用できなかった経験があったのは70.3%で、その対処法は「母親が休んだ」が67.5%と最も高く、次いで「親族・知人に子どもをみてもらった」が37.5%、「父親が休んだ」が31.9%となっている。

問 22 病気やケガで、通常の事業が利用できなかったことの有無



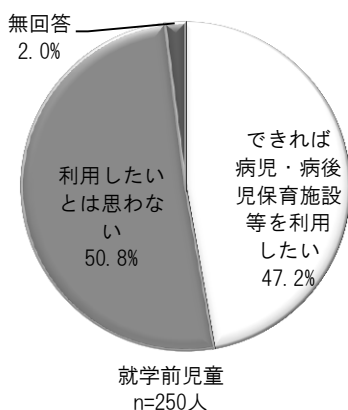
問 22-1 この1年間の対処方法



父親・母親が休んだ人で、47.2%が「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」、50.8%が「利用したいとは思わない」と回答している。

利用したい人が思う望ましい事業形態は、「小児科に併設した施設で子どもを保護する事業」が79.7%と最も高く、次いで「他の施設に併設した施設で子どもを保育する事業」が59.3%となっている。

問 22-2 父親・母親が休んだ方の病児・病後児保育施設利用意向



【年齢別】

単位：%

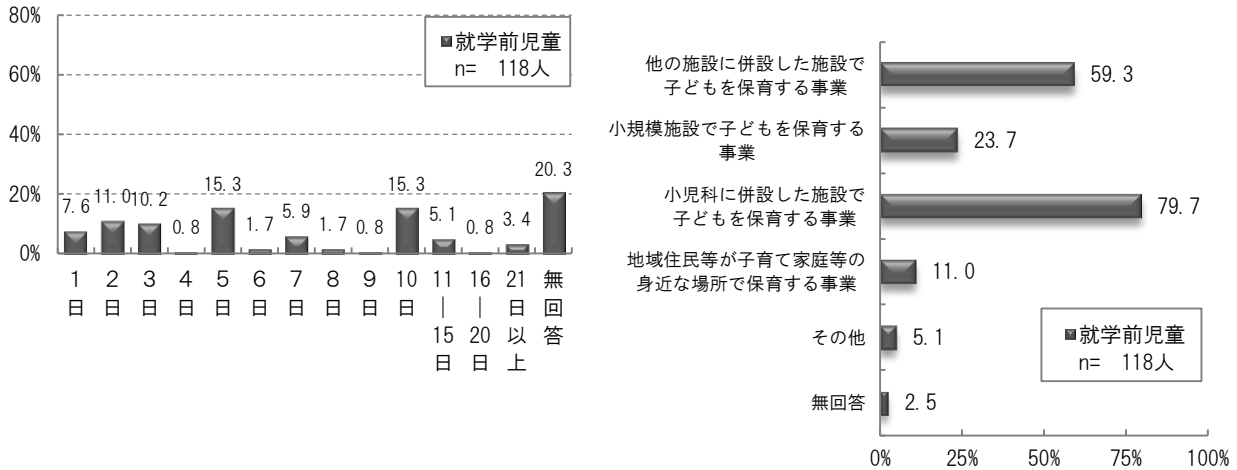
	し児で た保き い育れ ば施 設等 を・利 用後	な利 用し たい とは思 わ	無 回 答
0歳 n=29	62.1	37.9	0.0
1歳 n=37	45.9	54.1	0.0
2歳 n=43	46.5	48.8	4.7
3歳 n=53	47.2	50.9	1.9
4歳 n=41	41.5	53.7	4.9
5歳 n=43	46.5	53.5	0.0
無回答 n=4	25.0	75.0	0.0

【父母の就労状況別】

単位：%

	し児で た保き い育れ ば施 設等 を・利 用後	な利 用し たい とは思 わ	無 回 答
父親フル&母親フル n=143	51.0	46.2	2.8
父親フル&母親パート n=65	44.6	55.4	0.0
父親パート&母親フル n=2	50.0	50.0	0.0
父親パート&母親パート n=1	0.0	100.0	0.0
父親フル&母親無 n=18	33.3	61.1	5.6
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=1	0.0	100.0	0.0
父親無&母親パート n=0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=1	0.0	100.0	0.0
判定不能 n=19	47.4	52.6	0.0

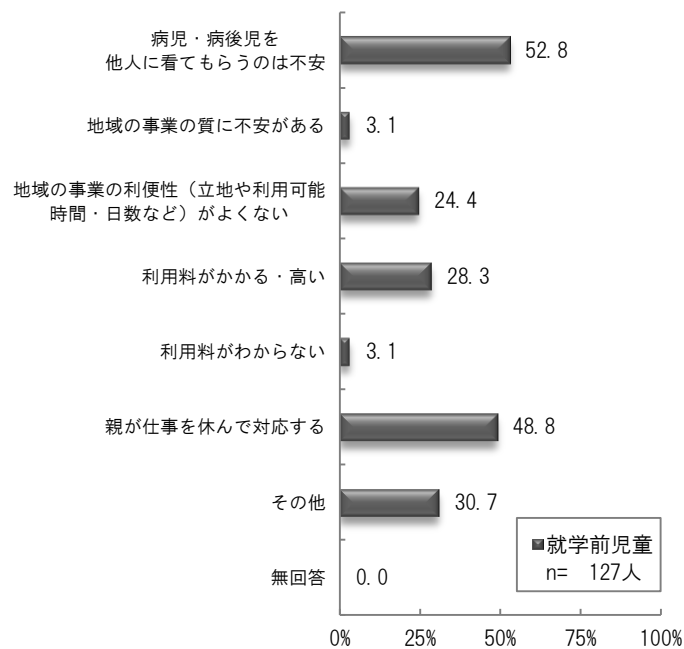
問 22-3 子どもを預ける場合の望ましい希望日数（年間）と事業形態



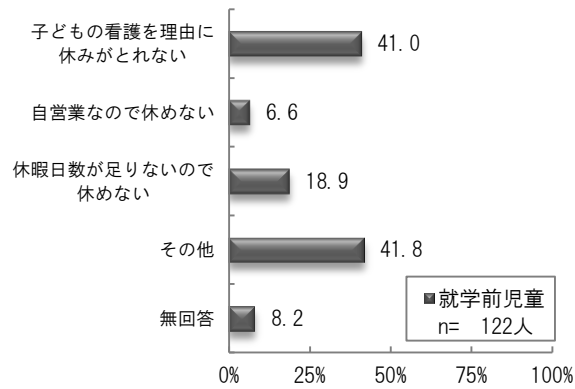
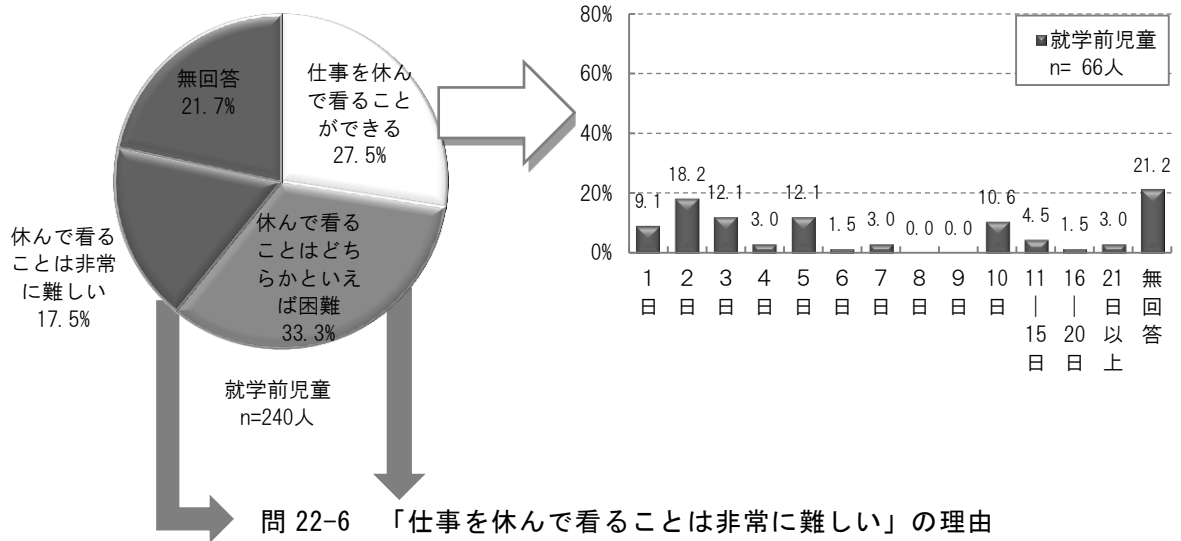
病児・病後児のための保育施設利用意向がない理由は、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が52.8%、次いで「親が仕事を休んで対応する」が48.8%、「その他」が30.7%となっている。

父母が休む以外の対処方法を選んだ方で、「父母が休んで看たい」意向は、「仕事を休んで看ることはどちらかといえば困難」「非常に難しい」を合わせると、50.8%となっている。その理由としては、「その他」が41.8%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が41.0%となっている。

問 22-4 病児・病後児のための保育施設利用意向のない方の理由



問 22-5 父母が休む以外の対処方法を選んだ方の「父母が休んで看たい」意向と希望日数



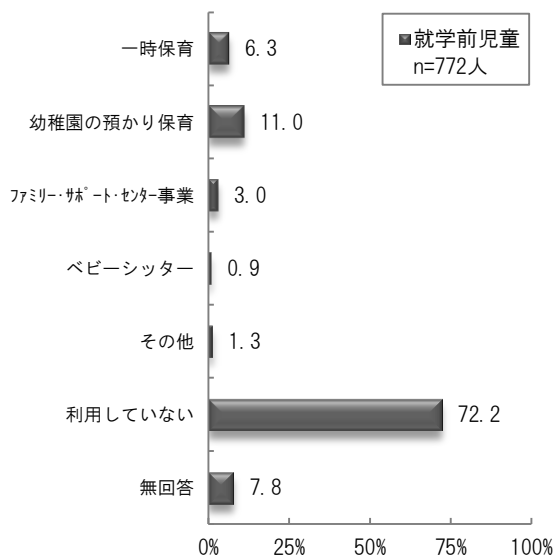
<「その他」の主な理由>

- 職場の環境・雰囲気（仕事が忙しい、理解がない、周囲や自分に負担がかかる、等）
- その他（収入減となる、他の家族を看護している、休みを何度も取ることを法で認めても場として認めていない、等）

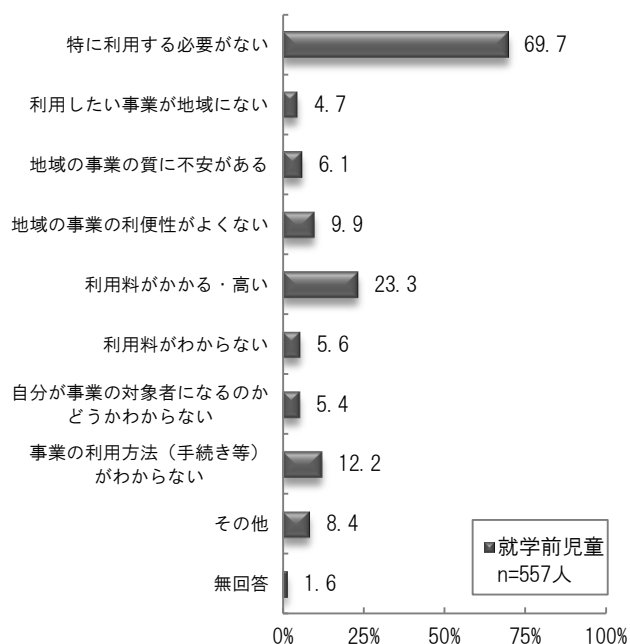
7 不定期の一時保育の利用について

不定期の教育・保育事業の利用は、「利用していない」が72.2%と最も高く、次いで「幼稚園の預かり保育」が11.0%、「一時保育」が6.3%となっている。利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が69.7%、「利用料がかかる・高い」が23.3%となっている。

問 23 一時保育事業の利用状況

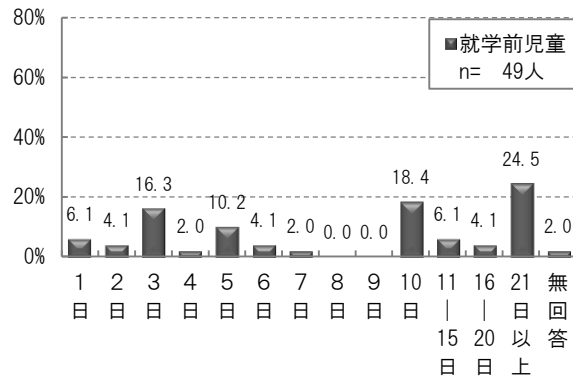


問 23-1 一時保育を利用していない理由

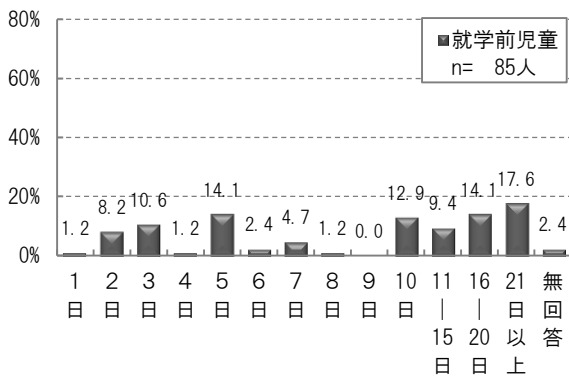




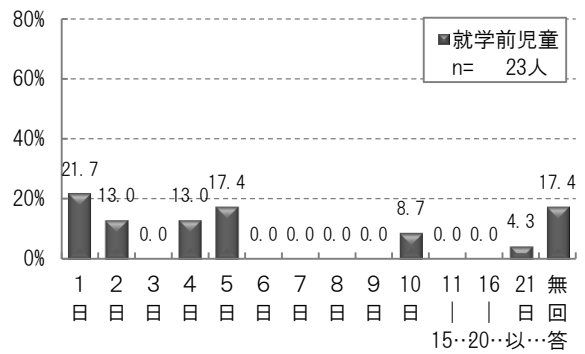
問 23.1 一時保育に預けた日数（年間）



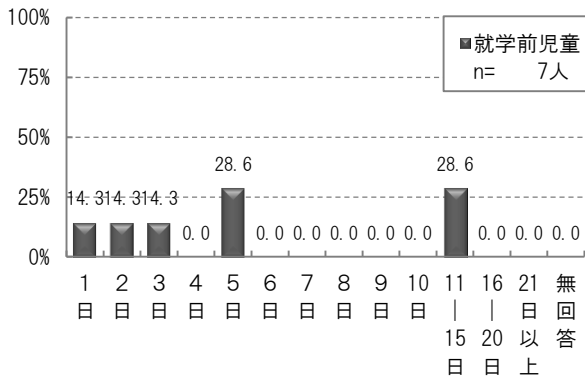
問 23.2 幼稚園の預かり保育（年間）



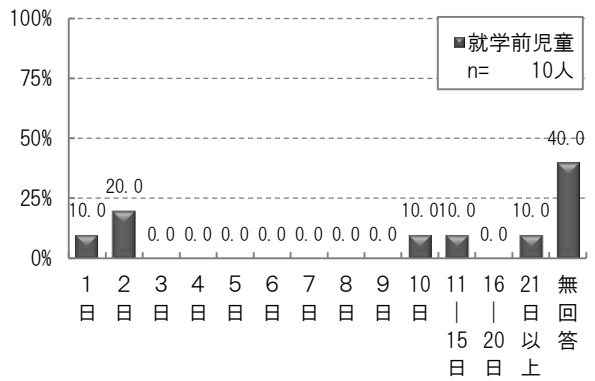
問 23.3 ファミリー・ホーム・センター（年間）



問 23.4 ベビーシッター（年間）



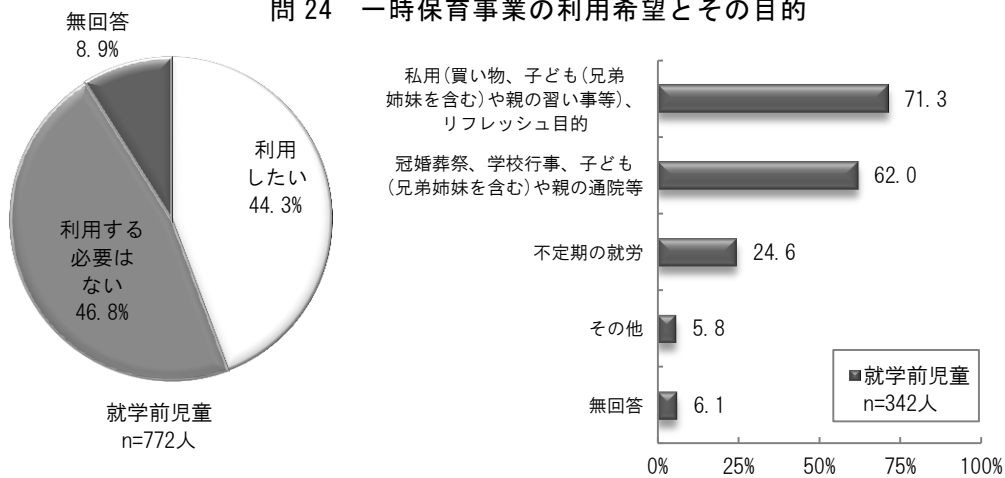
問 23.5 その他（年間）



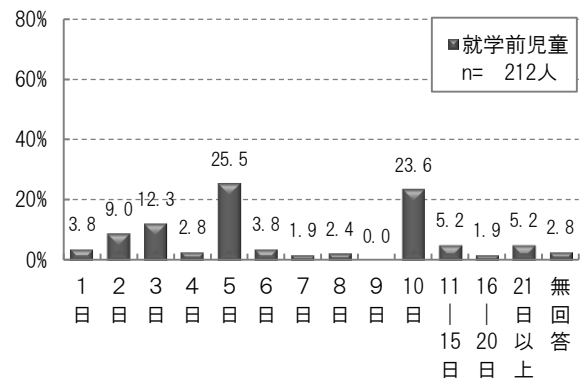
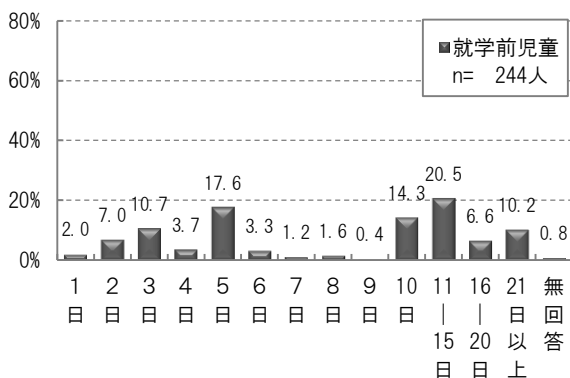
私用、親の通院、不定期の就労等の目的で利用する必要があるかについては、「利用したい」が44.3%で、その目的は「私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」が71.3%、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」が62.0%となっている。

また、その際の望ましい事業形態は、「大規模施設で子どもを預かる事業」が76.3%、「小規模施設で子どもを預かる事業」が51.8%となっている。

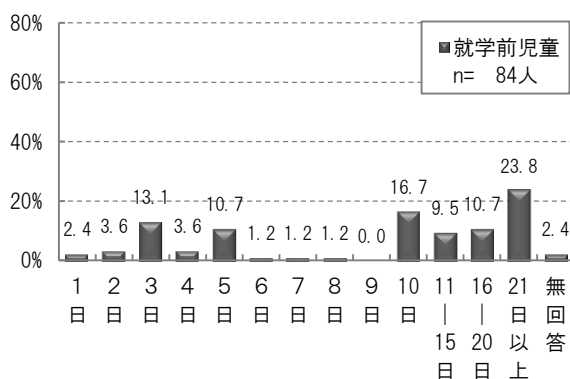
問 24 一時保育事業の利用希望とその目的



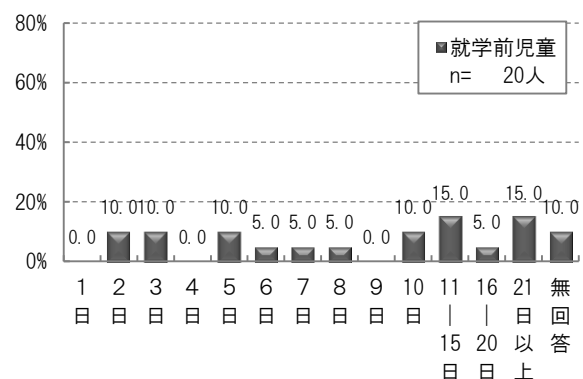
問 24.1. ① 私用、リフレッシュ目的 問 24.1. ② 冠婚葬祭、学校行事、家族の通院目的



問 24.1. ③ 不定期の就労目的

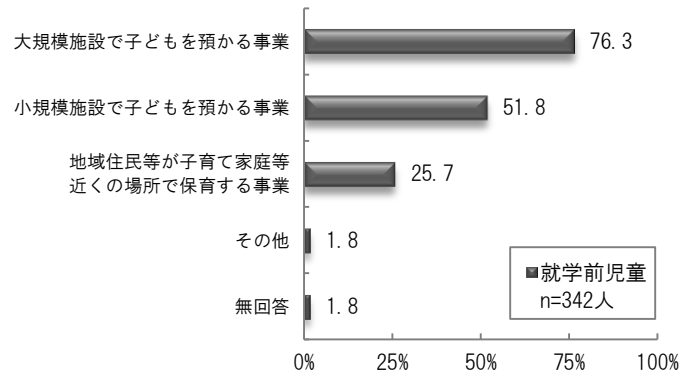


問 24.1. ④ その他の目的





問 24-1 子どもを預ける場合の望ましい事業形態



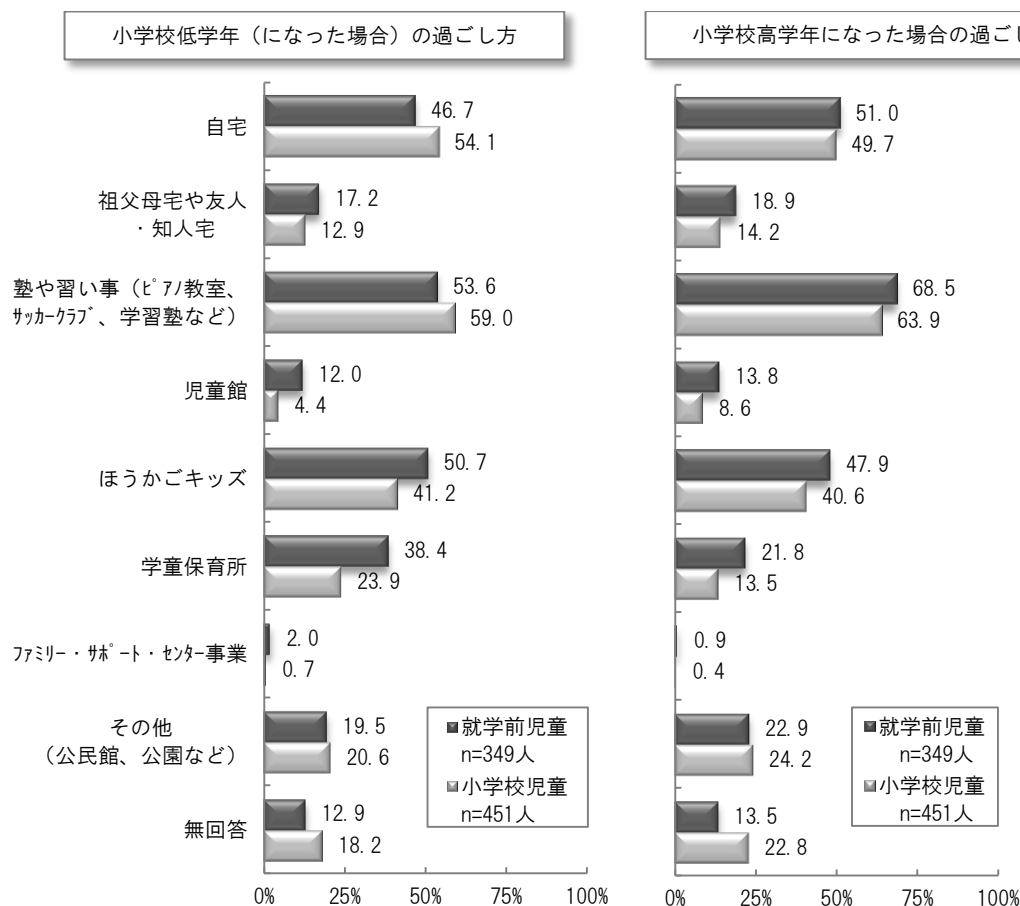
8 放課後の過ごし方について

(1) 平日の放課後の過ごし方について

平日の放課後の過ごし方について、就学前児童が小学校低学年になった場合の希望は、「塾や習いごと（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 53.6%、「ほうかごキッズ」が 50.7%、「自宅」が 46.7%、小学校児童の過ごし方は「塾や習いごと（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 59.0%、「自宅」が 54.1%、「ほうかごキッズ」が 41.2%となっている。

小学校高学年になった場合の過ごし方の希望は、就学前児童・小学校児童ともに「塾や習いごと（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 60%以上、「自宅」が約 50%、「ほうかごキッズ」が 40%以上となっている。

問 26・問 27[問 10・問 11] 放課後の過ごし方の希望



※「就学前児童」は3歳以上のみの回答

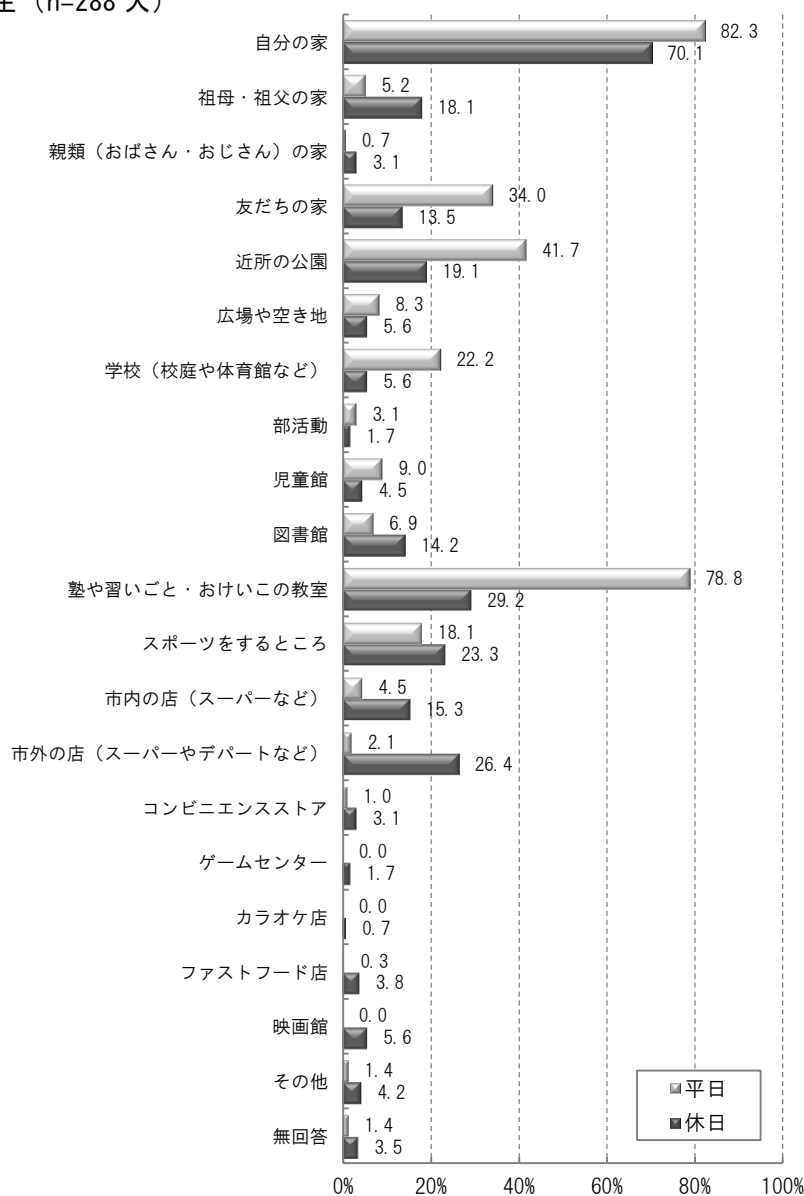
(2) 平日の及び休日の過ごし方について

平日及び休日の過ごし方について、小学5年生の場合、平日は「自分の家」が82.3%、「塾や習いごと・おけいこの教室」が78.8%、「近所の公園」が41.7%、「友達の家」が34.0%、休日は「自分の家」が70.1%、「塾や習いごと・おけいこの教室」が29.2%、「市外の店（スーパーやデパートなど）」が26.4%、「スポーツをするところ」が23.3%となっている。

中学2年生の場合、平日は「自分の家」が75.8%、「部活動」が73.6%、「塾や習いごと・おけいこの教室」が54.3%、「学校（校庭や体育館など）」が32.5%、休日は「自分の家」が80.4%、「部活動」が45.7%、「家族と出かけるところ」が34.3%、「スポーツをするところ」が21.9%となっている。

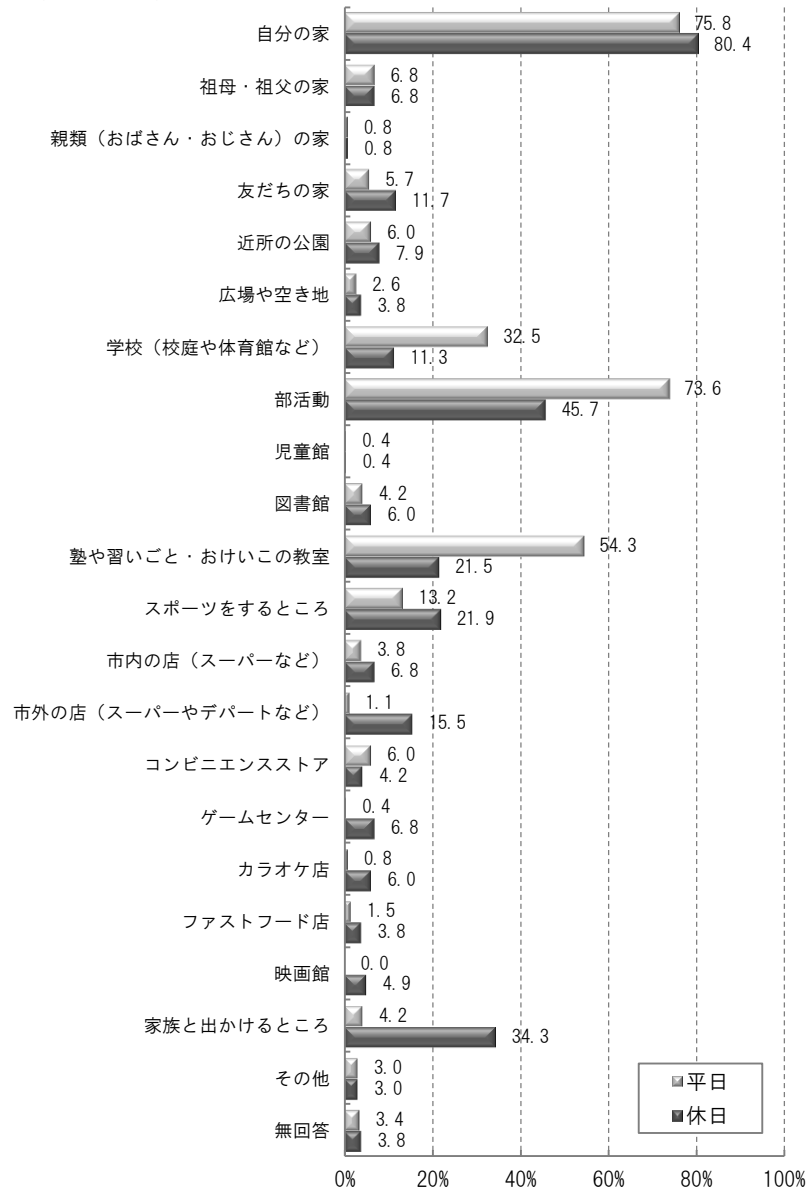
問 4-1 [問 4-1] 放課後及び休日の過ごし方の希望

●小学5年生 (n=288人)



問 4-1[問 4-1] 放課後及び休日の過ごし方の希望

● 中学 2 年生 (n=265 人)

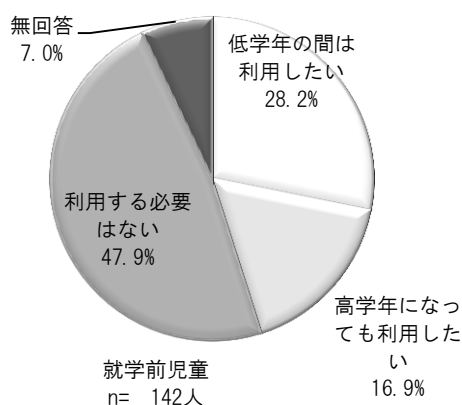


(3) 土曜・休日の学童保育所利用について

土曜、日曜・祝日の学童保育所の利用について、就学前児童・小学校児童ともに「利用する必要はない」が約50%以上と最も高くなっている。

就学前児童については、土曜日の利用は低学年の間が28.2%、日曜・祝日の利用は低学年の間が10.6%となっていて、小学校児童での土曜の利用は4～6年生までが16.8%、日曜・祝日の利用は4～6年生までが8.8%となっている。

問 28(1) 土曜日の利用希望



※「就学前児童」は3歳以上のみの回答

【年齢別】

単位：%

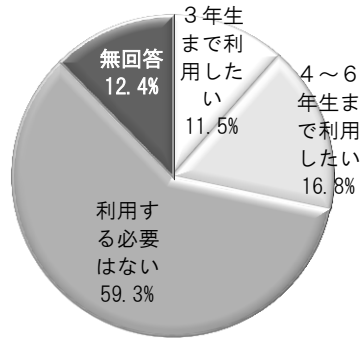
	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)の間も利用したい	利用する必要はない	無回答
3歳 n=46	32.6	13.0	50.0	4.3
4歳 n=44	34.1	20.5	40.9	4.5
5歳 n=52	19.2	17.3	51.9	11.5

【父母の就労状況別】

単位：%

	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)の間も利用したい	利用する必要はない	無回答
父親フル&母親フル n=61	26.2	13.1	49.2	11.5
父親フル&母親パート n=35	31.4	11.4	54.3	2.9
父親パート&母親フル n=3	100.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=21	14.3	23.8	57.1	4.8
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親パート n=1	0.0	0.0	100.0	0.0
父親無&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=21	33.3	33.3	28.6	4.8

[問 12] (1) 土曜日の利用希望



小学校児童
n= 113人

【年齢別】

単位：%

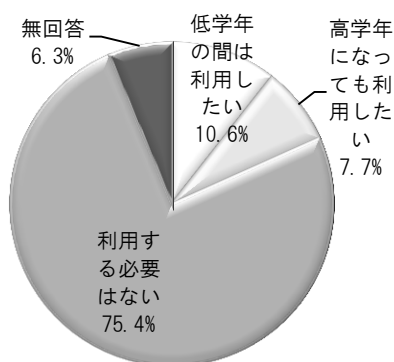
	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
1年生 n=42	14.3	16.7	61.9	7.1
2年生 n=28	17.9	10.7	53.6	17.9
3年生 n=36	2.8	22.2	61.1	13.9
無回答 n=7	14.3	14.3	57.1	14.3

【父母の就労状況別】

単位：%

	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
父親フル&母親フル n=55	12.7	12.7	60.0	14.5
父親フル&母親パート n=34	11.8	11.8	61.8	14.7
父親パート&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=3	0.0	0.0	100.0	0.0
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親パート n=1	0.0	0.0	100.0	0.0
父親無&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=20	10.0	40.0	45.0	5.0

問 28(2) 日曜・祝日の利用希望



就学前児童
n= 142人

※「就学前児童」は3歳以上のみの回答

【年齢別】

単位：%

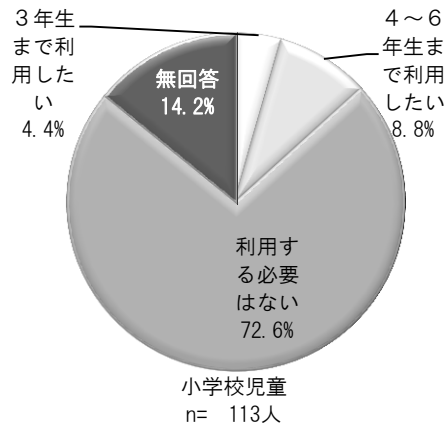
	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
3歳 n=46	21.7	4.3	65.2	8.7
4歳 n=44	4.5	11.4	79.5	4.5
5歳 n=52	5.8	7.7	80.8	5.8

【父母の就労状況別】

単位：%

	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
父親フル&母親フル n=61	8.2	3.3	77.0	11.5
父親フル&母親パート n=35	11.4	5.7	82.9	0.0
父親パート&母親フル n=3	33.3	0.0	66.7	0.0
父親パート&母親パート n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=21	14.3	19.0	61.9	4.8
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親パート n=1	0.0	0.0	100.0	0.0
父親無&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=21	9.5	14.3	71.4	4.8

[問 12] (2) 日曜・祝日の利用希望



【年齢別】

単位：%

	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
1年生 n=42	4.8	9.5	78.6	7.1
2年生 n=28	7.1	3.6	60.7	28.6
3年生 n=36	2.8	11.1	72.2	13.9
無回答 n=7	0.0	14.3	85.7	0.0

【父母の就労状況別】

単位：%

	低学年(1～3年生)の間は利用したい	高学年(4～6年生)になっても利用したい	利用する必要はない	無回答
父親フル&母親フル n=55	7.3	3.6	74.5	14.5
父親フル&母親パート n=34	2.9	0.0	79.4	17.6
父親パート&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=3	0.0	0.0	100.0	0.0
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親パート n=1	0.0	0.0	100.0	0.0
父親無&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=20	0.0	40.0	50.0	10.0

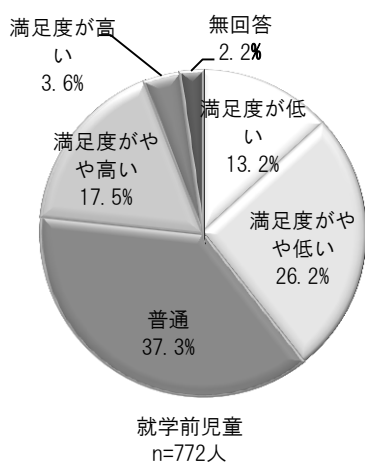
9 国立市の子育ての環境や支援への満足度

満足度は、就学前児童は「満足度が低い」「満足度がやや低い」の合算が39.4%と最も高く、次いで「普通」が37.3%、「満足度が高い」「満足度がやや高い」の合算が21.1%となっている。小学校児童では、「普通」が44.3%と最も高く、次いで「低い」「やや低い」の合算が34.0%、「高い」「やや高い」の合算が19.3%となっている。

問 31 国立市の子育て支援の環境や支援への満足度の状況

【年齢別】就学前児童

単位：%



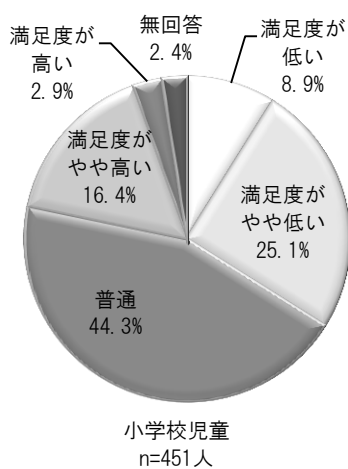
	満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
0歳 n=147	10.2	23.1	42.9	18.4	4.1	1.4
1歳 n=124	13.7	18.5	41.1	21.0	4.0	1.6
2歳 n=134	11.9	26.9	32.8	18.7	6.0	3.7
3歳 n=127	12.6	34.6	26.8	20.5	3.9	1.6
4歳 n=108	13.9	26.9	44.4	13.0	0.0	1.9
5歳 n=114	15.8	28.1	36.8	13.2	3.5	2.6
無回答 n=18	27.8	22.2	33.3	11.1	0.0	5.6

【父母の就労状況別】就学前児童

単位：%

	満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
父親フル&母親フル n=221	10.0	26.2	39.4	19.0	3.6	1.8
父親フル&母親パート n=138	13.8	25.4	38.4	16.7	2.9	2.9
父親パート&母親フル n=5	0.0	0.0	40.0	60.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=347	15.9	27.1	35.7	16.7	3.7	0.9
父親無&母親フル n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=3	0.0	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
父親無&母親パート n=1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=2	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
判定不能 n=54	11.1	22.2	37.0	13.0	5.6	11.1

[問 14] 国立市の子育て支援の環境や支援への満足度の状況



【年齢別】小学校児童

単位：%

	満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
1年生 n=151	7.3	24.5	45.0	18.5	2.6	2.0
2年生 n=146	8.2	26.7	44.5	15.8	2.7	2.1
3年生 n=136	10.3	24.3	43.4	16.2	3.7	2.2
無回答 n=18	16.7	22.2	44.4	5.6	0.0	11.1

【父母の就労状況別】小学校児童

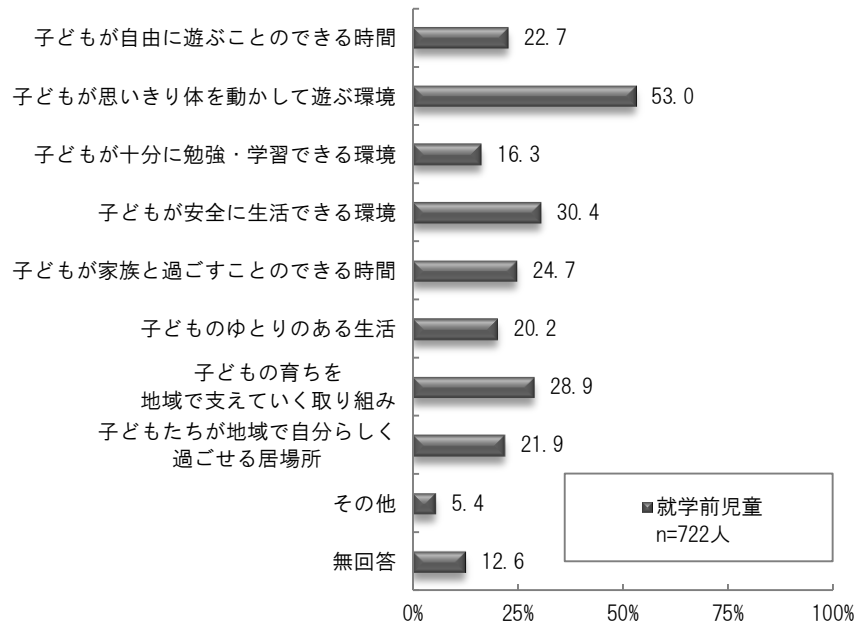
単位：%

	満足度が低い	満足度がやや低い	普通	満足度がやや高い	満足度が高い	無回答
父親フル&母親フル n=93	10.8	19.4	48.4	16.1	4.3	1.1
父親フル&母親パート n=105	8.6	28.6	38.1	21.0	2.9	1.0
父親パート&母親フル n=1	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親パート n=2	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
父親フル&母親無 n=200	6.5	28.5	46.0	13.5	2.5	3.0
父親無&母親フル n=2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
父親パート&母親無 n=2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親パート n=2	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
父親無&母親無 n=0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
判定不能 n=44	18.2	18.2	36.4	18.2	2.3	6.8



子育てするうえで足りないと感じている点は、「子どもが思いきり体を動かして遊ぶ環境」が53.0%、次いで「子どもが安全に生活できる環境」が30.4%、「子どもの育ちを地域で支えていく取り組み」が28.9%となっている。

問 31-2 子育てするうえで足りていないと感じる点



10 自由記述

(就学前児童 問 32) (小学生 問 15)

最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

【就学前児童】

地区	回答
東	待機児童対策等、子どもを預けることばかりが目目されているが、子どもを1日のうち半分も預けている状況は少し問題があると思う。私の会社ではファミリーサポートを使え、祖父母に見てもらえ等、子どもを預けて仕事の時間を確保させようとするが、そうではなく親ができる限り子どもの側にいられるよう企業に働きかけて欲しい。
東	小学校の校庭には遊具を増やして欲しい。体力が落ちていると言われるが、アスレチック的な遊具など身近にあればいい。
東	認証保育所の質（先生の対応）があまりにも認可保育所と違うことがとても気になります。金額の差と言うなら支払いは問わないので、認証保育所の年齢を上げて頂きたい。
東	3人目以降の親への支援、物理的な環境（例えば公園）などはもう充実していると思いますが、老人ばかり支援して子育て世代には住みたくない街なのではないでしょうか。
東	インフルエンザの予防接種の費用を負担して欲しい。金額でなくてもいいので、子ども3人いて、1人2回打つと（大人も打ちます）かなり家計に打撃がいきます。
東	収入限度額が低く、23区と同じく子どもの医療費を全員負担0にするべき。3人の子どもがいるが、次は出来ればこの市に住みたくない。少子化を考えて欲しい。
東	同世代の子を持つ家庭同士の交流は、情報交換等には役立つが、気を使ってしまったり比較してしまったり、疲れる関係と思うときもある。違う世代の方との他愛のない方が気分転換になり、自分自身おだやかな気持ちで子と向き合える気がします。保育園の定員について、0歳児を受け入れない園を作って欲しい。1歳児からでは入れないから泣く泣く0歳児から入れるという人は少なくないのでは。近隣の市では、1歳児からの受け入れをメインに定員設定しているところもあり、かなり魅力的に思えます。先生が若い人ばかりなのが心配。人数だけではなく、キャリアも加味して人員配置するようにしてください。
東	両親が朝から晩まで働かなくては、子どもを育てる事は難しいです。保育時間も短く、残業が発生しても帰宅しなければいけない。余裕を持って子どもと向き合いたい。時間もお金もありません。
東	保育園幼稚園の違いやしくみとか判断する情報などあればいいかな。自分が知らないだけでも知れないのですが、今の家庭環境状況で入園できるのかどうかわかりにくいので。
東	自宅近くの保育園に保活しなくても必ず入れるようになると、第2子、第3子も安心して産める。現状では産む前から保育園や学童の心配をしなければならず、仕事を持つ身としては（仕事をやめるつもりがないので）子どもを育てて行く点で不安。夫が育児に協力してはくれるものの、仕事を中心という考え方なので、出張の時は1人で全てしなければならず大変。男性も子育てする仕組みを作って欲しい。
東	公立の幼稚園があっても良いと思う、一橋大学などに子育て支援センターのようなものがあるのも良いのではないだろうか、一橋大の留学生の子どもに対する支援はどうなってるのか手薄な気がする地域と大学の接点になる場所があったら良いと思う。
東	以前他の市に住んでいましたが、子育ての環境の悪さが目につきます、児童館、保健センター、子育て支援センターで保育あり（無料）の集いやもっといろいろな母子が関わられる行事があって欲しい。のびのびと走り回れる公園が少なすぎる。
東	子どもを遊ばせたりコミュニケーションを図る取り組みはあると感じるが、それは自らとりたいという気持ちにより発信しコミュニケーションを広げることができる。しかし働くということにより必要となってくる教育保育のサポートに関しては、地域や市が具体的にサポート施設を作り実現してくれないと難しい。
東	学童保育の利用対象学年を6年生までにして欲しい。もしくは長期休暇中に預けられる場所を作って欲しい。小学生で長期休暇中に、大人なしで1日を過ごさせる事は不安です。
東	通勤に約2時間かかるため、今は時短勤務でなんとか保育園の預かり時間に迎えに行けるが、子どもが3歳になると時短勤務ができなくなるため退職しなくてはならない可能性が高い。認可保育園&病児保育の預かり時間をもっと長くして欲しい。



地区	回答
中	現在子ども3歳なのでもう少し先ですが、子どもが自転車の練習をする場所を作って欲しい。公園も禁止と書かれていたりするので、練習場所がない。学校通学路でも歩道が狭かったり道路が狭く、自転車がどこを走れば良いのか分からない道がある。放課後子どもたちが遊びに行くのに安全性を感じられない。働く親として保育園がなかなか決まらずとても大変だった。預けられる人もおらず保育園も決まらず仕事もできない、収入がなく生活がとても大変だった。そんな人が沢山いると思う、なんとかしろ。
中	幼稚園での保育内容にはとても満足しております。自然と触れて体で感じる保育を行う幼稚園が増え、なくならないよう強く願っております。公園等で子ども向けイベントについては、小学生以上対象のものが多く参加できません。児童館主催のもの親子（幼稚園、保育園児）向けのもが増えるといいと思います。
中	国立市の家庭支援センターも多く利用させて頂いています。ただ立川市、府中市等近隣の市のセンターにも時々遊びに行くのですが、他市のセンターでは昼食を取れたりするのと比べ、少し不便な感じもします。アットホームで温かい場所であり、センターの先生方たちもいつも優しく話しかけて下さること本当に感謝します。これからも私たち子育てする母親にとって頼れる場所であることを願っています。
中	認可保育園の入所の加点基準が不満。通勤、残業時間は考慮してもらえないのに、規定の就業時間が7.45と7.3で差があるのは納得できない。公務員（7.45）を優遇もしくは基準にしたものであるかのような印象を受ける。改善して欲しい。
中	もっと小学校など使用していない教室を利用して、子育て中の母親や、子どもたちが自由に集まれる環境を整えて欲しい。子どもたちが絵本を読める環境が少ない。すべり台、ブランコなどの遊具が整っている公園が近くにないので、作って欲しい。
中	国立公民館でも子育て支援の事業をして頂けたら利用しやすいと思います、幼稚園が私立しかないの、やはり費用面での助成金額が多いと嬉しいです、無償化になれば良いのですが、子育てにはお金がかかります、教育資金のことを考えると、このままでは1人っ子になりそうです。
中	教育内容をしっかりみて、無認可でやっている教育施設にも補助をするようなシステムがあると良いなと思います。多様性を認めるという意味においても。
中	お金をもっと回して欲しい。他の自治体に比べ子どものための人、物、場所全てが劣っています。文教地区などうたいたいならば、教育にも十分なお金をかけてください。小学校の英語教育、土曜日授業など力を入れてください。小さいながらも生き残れる自治体になる為には、国立に住みたい（子育て教育に力を入れているから）となれば若い世代を呼び込めるのでは。
中	母子家庭ですが、あまりに母子家庭に冷たい市だったので悲しいです。手当も出なくて生活できません。隣の府中市でもらえて国立はお金がないからもらえないと言うのは不公平です。また子どもが障害児で今まで別の市の療育施設に行っており、引継ぎ書まで書いてもらっても、国立市に発達相談の場がなく引き継がれる場所がないと言う最悪の事態です。一刻も早く何とかして頂きたい。
中	道路を歩いていて危険を感じることもあるので、ガードレールなどがあると安心です。歩道も狭く、すれ違う時に不便を感じます。
西	下の子が育児休暇取得後5月のゴールデンウィーク明けに復帰したが、上の子（小1）の学童保育入所が5月1日から復帰していないため、5月から入所出来なかった。フルタイムで働いているので1ヶ月勤務日数は足りていたのに納得がいかなかった。育児休暇復帰後の入所は多少の考慮を頂きたかった。
西	来年度より幼稚園への入園を考えているが公立の幼稚園がないことに不満を感じています。私立、個人の幼稚園ばかり多くて役に立ちません。引っ越してきた時に市役所の幼稚園担当者に話を聞いた際に、一覧表を手渡されただけで何の説明もなく、結自分で情報収集をしなければならず大変苦労しました。もう少し利用者の立場に立って欲しいものです。
西	双子ちゃん会のようにアトピーアレルギーの会も作って欲しいです。あと親が病気通院の時、子どもを見てくれる受け皿がシッター代の補助等欲しいです。私は感染症だったので（退院時は感染性はなく症状だけ続いている状態）ファミサポは来てくれず、一時保育も渋られ民間のシッターに助けられました。非常にお金がかかりました。ファミサポでもあれば良かったですが、みせかけの善意はあてにならないと痛感しました。人での支援が無理なら、お金で支援してくれないかなとったりしました。
西	認可外保育所へも1万円の手当ては必要でないですか。市内でおむつ替えや授乳、調乳できるところが少なくとても不便に思う。認可保育所も小さい園庭でもっと広げればと思う。
西	子育て世代の保護者たちが孤立しやすい環境です。明らかになっていないDVや虐待などによって傷ついている家族たちを心配しています。保育所幼稚園、子ども家庭支援センター、学校などの情報がプライバシー保護の名目で共有されずに問題となる事例はありませんか。私たちの子どものクラスメートのご家族が問題を抱えていることがあれば、他人事とも思えません。各施設の連携で見守るシステムを期待します。



地区	回答
西	文教地区と言われても駅周辺だけで、中学校は畑ばかりの所にある校もあり、我が子だったら絶対入学させたくない。幼稚園も働く母を持つ子は絶対に入園できない条件の園ばかりで、他市に通わせている。保育園数も少ない。子育て支援を利用するにしても、スタッフが少ないようで利用しにくい。何を利用するにも、子育てに関する事は都心に比べると高い。病児保育施設も1ヶ所しかなく、流行の時は満員で預かってもらえず、仕事をしているのにとっても不便。
西	月齢グループの集まりに行っているが、パパと子どもが行ける月齢グループがあるともっと良いと思う。ほかほかに乗っていたように、パパ飲み会やBBQなど、男同土育児について話せる集まりがあれば、家のように1日だっこ数秒であとは仕事人間、子育ては母親がやるものという旦那が減ると思う。
西	休日も利用できる保育施設を充実させて頂きたいです。大学通りに授乳室を作って欲しいです。
西	就学前の子どもを一時保育のもっと安かったら良いなと思いました。月に1回屋内でフリマがあったり、育児用品や洋服がリサイクルできる所が充実していたら、ゴミ削減。
西	生まれてから成人までつながっていると感じられる支援が必要だと思います。個性を大切に、どんな子ども大切にされる環境にして欲しい。個性を伸ばす教育、保育をして欲しい。公立保育園の先生で考え方が古かったり、自分の考えと合わない場合は卒にはめさせよう、先生に合わせようとする風潮が根強いと感じました。経験で是非をほとんど決めがち。広く世の中の情報を取り入れたり知識を得る努力をして欲しい。質の高い教育者、保護者を育てて欲しい、子どもは影響を受けるので。
西	声掛けが大切だと思います。平日は子どもとふたりきりの時間が長いので人と触れ合いは親にも子どもにも影響があると思います。幼稚園はこれからなので、いろいろと不安はありますが、1人1人の個性を見極めて頂きながら、ユーモアと工夫のある教育をして欲しいと思います。
富士見台	幼稚園帰り(夕方)に体育館や公園でできるスポーツ事業を増やして欲しい。私の友人は皆、国分寺のひかりプラザにだいぶ依存させて頂いている状態です。国立市としてもスポーツ事業を発展させて欲しい。
富士見台	発達に何かしらの問題がある子どもたちが通える、療育の為の施設が市内にひとつもありません。その為障害のある子どもが市外に通うことに(電車、バス)なる。障害者があたりまえに暮らせる町とうたっているわりには、障害児の施設が無いのはおかしいです。健常児のことばかりでなく少数ではあると思いますが、障害児、障害児を持つ家族にも目を向けてください。理解をよろしくお願い致します。
富士見台	子どもが満2歳になるまでは仕事をしないで一緒にいたかったが、保育園に2歳から入所するのはかなり難しいので、泣く泣く1歳クラスに申し込みをするしかなかった。幼稚園だと3歳からなのでちょうどその間が欲しいです。国立市に限ったことではありませんが、父親の育児休業の取得の難しさを解決出来ないものかと思います。長期が無理ならせめて短期(1週間位)でも、産後1ヶ月位は初産後ひとりで母親だけで育児をするのは負担が大きすぎます。2人目を欲しいと思っても、一人で大判の育児をするのかと思うと考えてしまいます。
富士見台	公立保育園の保育の質の高さにびっくりしました。企業はやはり経営優先のところもあるようで、子どもや保護者の方の安心安全、職員の生活保障は後手にまわすところがあるという事を感じた事が、他都市でありました、職員が入職時の健診結果に不安をもっていたため園の親会社に訴えたのに、スルーしてしまい保育園で健診するような事があった都市もあるようです。1年間にかかなりの数の保育士がかわったり etc.やっぱり課題のある家庭にとって、そうでない家庭にとっても、質の良い職員や保育を確保できる公立保育園は必要だと思います。
富士見台	小学生の子が放課後安心して過ごせる場を整備して欲しい。学童は建物が古く地震のときなど心配、学童の内容を充実させて欲しい(学習や習い事のような教室など英語、体操など)。
富士見台	出産後の就職は大変難しいと思われるので、もっと企業が積極的に子育て中のお母さんが働ける場所が増えて欲しいと思う。保育園は幼稚園に比べ、教育の面ではあまり積極的に行ってくれないので、もっといろいろ(楽器、英語、体操教室など)経験させてあげたい。市の保育園では子どもの写真、ビデオ撮影が禁止されていて参加できない親などは見ることができず、かわいそうだと思う。もっと改善して欲しい。
富士見台	上の子の時から5年経過されていますが、国立市の保育事情は殆ど改善がないと感じています。何も変わっていないと。しかし国立市は他に比較して待機児童が少ないですし、緊急対策が必要とも感じていません。上の子のとき育児休業が1歳まででしたので、復職にあわせて預け先を見つけるのが本当に大変でした。下の子のときには年度初めまで延長できるシステムができたので随分助かりました。これは国立市ではなく職場の改善であり、国立市は何もしてくれませんでした。市の体制というのは変化が難しいのだと感じています。



地区	回答
富士見台	家庭支援センターがもう少し広いと嬉しい。府中にあるたっちの様に、ごはんを食べられるようなスペースがあると、もう少し交流が深まる気がする。コケッコーだけでなく0歳、1歳も学年ごとに集まって何かする日を設けて欲しい。月齢会だけだと常に同じメンバーになってしまうので、あまり友達が増えない。
富士見台	もっと地域ごとに毎週必ず集まって遊べる場所があれば、子どもも楽しんだらうなと思います。子育て時期のイベントやボランティアなどでやっているものなど、様々ありますがあまり情報がまとまっていないので、一括して国立の情報（子育てに特化した）があると分かりやすいです（有料や市以外のもあると良いです）。
富士見台	幼稚園が給食の所が少なく、まだまだ幼稚園では母親が働けない仕組みばかりだと思う。フルタイムではないけれど働きたい親が多いと思うので、本当にこども園を作って欲しい。夏場1, 2, 3歳位でも利用できるプールが欲しい。
富士見台	谷保駅周辺に保育所が欲しい。認可も認証も家庭保育も満員で入れず、仕事をやめざるを得ませんでした。やはり電車やバスに乗って預けるのは体力的にも子どもにとってもつらいかと思ひ、国立市以外の保育園に入れるなら退職を選びました。
富士見台	雨の日に子どもが遊べる施設の充実（特に国立の近く）日曜も開館しているとありがたいです。支援セターで飲食ができるとよい。健診クーポンと一緒に託児の（一時保育など）案内や割引があれば利用しやすい。待機児童の話は認可保育園のことばかり取り上げられますが、そもそも認可に応募できる条件の人のことしか考えていない。週1日3時間だけ仕事をするとしても、一時保育に預けたら足が出る。就労のための保育料は認可なりに下げたらどうか（一時保育の枠がそもそも足りないが）。働きたいけれどフルタイムや週4以上のパートは、と思ってあきらめる人も沢山いる。乳児健診の時に読み聞かせのボランティアの方がいらしたのは良かったですが、計測や内科のある3F部屋にも手伝って下さる方がいると良い。兄弟を連れてきていた妊婦さんが大変そうでした。
富士見台	病児、病後児保育施設について。利用希望日の前日 18:00 まで予約指示書の提出等使用するための手続きが面倒です。風邪の時にもう少し簡単に利用できる施設があればと思います。
富士見台	小学校に入学すると、途端に預け先がなくなり困ることがある。幼稚園のように時間外の預かり保育があると、とても助かる。フルタイムで働いている人は学童でも良いと思うが、パートや不定期に仕事をしている人には、幼稚園のような預かり保育制度があると良い。
北	夕方に子どもたちが家に帰る時間帯（16時～18時頃）パトロール車等市内を回って頂けないか。安心と安全対策として不審者等の対策。
北	駅の近くに子どもを遊ばせられる市の施設などがあるといいと思う。あと歩道と車道の境がない道が多く、子どもを安全に歩かせられないので道をもっと整備して欲しい。子育て支援として乳児医療証の期間をもっと延ばして欲しい。
北	土日に行われるイベントや育児相談、歯科相談などを希望します。せめて年2回でも育児相談や歯科相談できるようにすれば、平日就労するワーキング、マザーも利用しやすくなり、満足度が高くなると思います。保育園の1歳児の定員を増やして欲しい。
北	北地域に住んでいると、市役所や保健センターがとても遠く困ります。市役所には市民プラザで済むこともあるのでまだ良いですが、健診の時に保健センターまで行くのはとても大変です。車はダメとなると小さい子を連れてバスで行くのは一苦勞なので、北市民プラザなどでやってもらえるととても助かります。
北	カンガルー広場に初めて行ったとき、支援員の人数の割には子どもに関わりが少ないことや、おもちゃの少なさや古さが気になった。また、公園の施設（遊具）も少ない。国立市は事業を考えるだけでなく、今現在実施している事業の質の実態を見直すべき。お金の問題もあると思うが、これでは一部の人しか利用できないだろうと思った。待機児童問題は保育園が増えれば良いのではなく、安心して子どもを預けられる保育園を増やすこともあると思う。保育園の質を気にして専業主婦でいる人もたくさんいる。
北	現在保育所を利用し大変助かっておりますが、父母の仕事が休みの時に快く受け入れてもらえるようになると嬉しいです。仕事が休みの日に家のことやリフレッシュできると、母のストレスはかなり軽減され子どももしっかり向き合えますと思います、核家族が多くストレス社会の今、保育所など預かる側の先生方にも時代にあった保育をして頂けたらありがたいです。毎日お家で子育てしている母はかなり子育てでストレスがたまっていると思うので、もう少し気軽に一時保育が利用できるようになれば良いと思います。
北	保育制度が変わり就労時間のみ保育園預け入れになると、通勤時間や認定時間外の保育料が増えてしまい、通院やリフレッシュの時間が持たなくなり、利用料が増える事が心配。保育料が増えてしまうようであれば、仕事を減らしたり（減らすと社会保険から外れリストラの可能性もあり）仕事を辞めて自分で子どもを見ることになり、生活保護をあてにするような生活が不安なことになると思う。新制度の認定基準がどうなるのかとても気になっています。



地区	回答
北	核家族化が、子育てに大きく影響している。子育てが終わり、時間を持って余している人に、もっと近隣のことに関わって欲しい。そういう人をつなげる役割を誰かがしてくれるといいのではと思う（きっかけがないと、なかなか地域がまとまらない）。
谷保	日本のシステム上仕方ないと思うが、海外のような環境へは全く近づくことは出来ないと思う。悪いことを子どもがしてしまった時、グレーゾーンに持っていく教育が正しいとは思わない。昔より今の子どもは頭の回転が早いです。小さい頃から誉めるだけでなく、ダメなことはダメだときちんと教えられる大人が必要だと思う。自分がやられて嫌なことは人にはしない、人にしてもらって嬉しかったことは他人にもする、ということをお大人がしっかり出来た上で子どもに教えるべきではないか。親だけの目で見るとは厳しいので、周りの多くの目で見ていけたら良いと思う。
谷保	保育園に入れたい状況何とかして欲しい。0歳から入所申し込みをしているが、入れていません。休職中だとポイントが低く入れないが、入れないと探せない。一時保育利用料が高すぎる。
谷保	ほうかごキッズという制度だけでは不十分だと思う。1年生から6年生まで安心して預かってもらえる場所があると就労しやすい。月～金まで学校内で遊びや勉強などを見てもらえるシステムがあるとありがたい。教員ではなくアルバイト（大学生）やボランティアなど、財政に響かないように工夫して実践できないか検討をお願いします。両親が働くことにより、市税も増えるかもしれません。
谷保	保育の質を下げないで欲しいと強く願っています。公立も私立の保育園もいい部分、悪い部分はあると思います。ですが、国立市の保育基準は公立保育園です。そこを無くそうという考えにはとても疑問に思えます。財政が厳しくても、国立市は公立保育園を大切にします、と世間に訴えれば、もっともっと子どもを持つ親が国立市へ住みたいと思うはず。他の市は他の市、国立市らしいビジョンを大切に、行政、保護者、子ども、手と手を取り合っていけると思っています。もっとよりよい保育環境が整うはず。今は核家族が多過ぎるため、もっと支えが必要なのだと思います。その要の1つが公立保育所です。
谷保	保育園の待機が長かった。下の子を妊娠中、上の子を遊びに行かせたり教育面でも充分にしてあげられることができず、保育園の申し込みをしたが入れなかった。一時保育も利用したが、金銭的にも1ヶ月に数回限度、子どものことを思っても実際に入れられない現実があった。
谷保	センターに同うと月齢会の仲間であるかの様な方々がおられますが、私は月齢会などの存在を知らなかったので参加しておりません。もう少し早く月齢会など集まりを知ればよかったと思うのですが、市の方では案内はしないのでしょうか。また、体を動かす場の提供をして頂けたら嬉しいです。子どもと一緒にいても大丈夫なヨガやピラティス、プールがあったら参加したいのですが、今後の開催に期待します。
谷保	谷保地区に公園が少ない。
谷保	小学生になると学童に入ったりのようなのですが、保育園とは異なる部分も増え、どういった状況に置かれるのが不安です。市報等にも情報提供して頂ければ幸いです。来年度はまだ3歳児ですが、あつという間に小学生になると思い、今のうちから市内の情報を自分で取って行きたいと考えております。なかなかナイーブですが、シングル世帯の情報交換等も希望です。
谷保	幼稚園の質が悪い、その割に保育料は高い。赤ちゃんの頃は保健センターに行ったり保健師さんが来てくれたりいろいろとあったけれど、本当に虐待が始まるのはもっと後だと思う。その頃には誰の目も届かず、家庭内で行き詰まっている母親が多いと思う。そのような状況を打破できる支援があれば良いと思う。
谷保	フルタイムで共働きのため、今の仕事を保育所との生活で1日が終わってしまう。地域のママとの関わりや保育園のママとの関わりも、朝早く夜も遅いのでママ友になるほどは取れない。みなさん共働き家庭はどうやって地域の方と仲良くなっていくのかわかりたい。
谷保	せっかく国立の自然が多く残る場所が沢山あるにもかかわらず、湧水の道など、暗くて汚い場所が多くなってきた。落葉、ゴミなどで市で掃除するだけでも、明るくなり親子共散歩したり歩きやすくなると思いますが（人がつとえば地域のコミュニケーションも増えます）。他市から人も増えもっと栄えるのでは。通学路など道が直せないのなら、せめて細く交通量の多い所は道の色を差別化して（歩道の無い道路）子どもが安全に通園通学出来る様にして欲しい（甲州街道近く）。
谷保	認証保育園なので保育料が高い。フルタイムで働くと月に7万円など負担が大きく、2人目など考える。保育士さんの待遇なども良くしてあげて欲しい。認可保育園はきれいになってきているが、古いところも多い。谷保駅にエレベーターがないのはつらい。親子で音楽あそびや、お絵かきや、交流の場をもう少し設けて欲しい。国立市の施設を借りる際の優先順位をつけて欲しい。他の市民と金額も同じというのはおかしいし、国立市民がとりにくい状況である。子どものために使える場所を増やして欲しい。
谷保	ほうかごキッズが週2回しかないの、府中のように毎日利用できるようにして欲しい。

地区	回答
谷保	放課後に学生さん等ボランティアで勉強を教えてくれるなどあったらいいなと思います。
谷保	公立4園の民営化は早急に決めることではない。ゆっくりじっくり話し合っ決めて頂きたい。その際は利用者（保護者、職員、子どもたち）の意見をよく聞いてもらいたい。新制度が導入されると、親は職場と子どもに常にしばられていなければならない気が（就業時間に合わせて保育時間＝急な残業もできない、臨時出勤もできない、仕事以外の時間は常に子どもと一緒にいなければならない）。親はいつ自分の時間を持てるのか。現行の保育制度ではなぜだめなのかわからない、説明不足。
谷保	これから計画が作られる、子育て支援新制度に大変不安を感じている。保育園との直接契約、親の就労時間による認定時間など、本当に子どもを第一に考えての制度とかあきれている。国立市が独自の計画を立てるときに、どこまで保護者や地域住民の意見を取り入れるのかが、これから国立市を担う子どもたちの育成に関わる重要なことなので、市民の声を受け入れながら進めて欲しい。公立保育園の民営化は早急の対策ではなく、公立を残したまま、どのような新制度を作って運営していくかの方が大切で、公立と共存しながら新制度を考えていくべきである。新制度による問題点について、公立保育園は道しるべとなってくれると感じている。
青柳	子育て教育の予算を削らないで欲しい。後々大変なことが起きると思います。その他の所から予算を見直すべき。子どもを安心して産めません。働く母親に不安を与えないよう、しっかりと説明し理解を得てから決めて欲しい。
青柳	全小学校で集団登校は不可能なんでしょうか。旗当番のおばさんが欲しいです（危険箇所必須）。幼稚園の入園金、田舎と比べると異常に高すぎます（関東）。
青柳	子の育つ環境は充分な人手とお金をかけて欲しいです。国として市としての財政の厳しさはわかりますが、民営化など年間保育は行政上浮いたお金と同じくらい、犯罪対策や刑務所の運営にお金がかかるようになっていくのは、何よりも安心安全に暮らすことができません。財政上の問題だけで、子育て未来の社会をどんどん悪くしているように思えます。安心して暮らせる世の中なら、そして子どもたちに小さい時からしっかり生きる力をつけていれば、高学年の学童保育が不要になったりと、違う分野でお金をかけない方法も見つかるはず。安易な方法を検討しないで欲しいです。公共の福祉として、行政の責任として子育て分野へのビジョンを示して欲しいです。
青柳	子どもたち自身、遊ぶ力がなくなってきたと感じています。ゲームより楽しい遊び方を児童館や学童でしていたら、子どもたちだけの時でも出来るのではないかと。鬼ごっこや、伝承遊び、地域の大人が伝えて、子どもたちみんなが共通できている遊びになったらいいです。
青柳	一時保育を利用したいと思ったことが何度かありましたが、1歳未満のためまだ利用できないので、対象月齢を下げて欲しいです。先の話ですが、国立市内の幼稚園で園バスを出している所が少ないため、現在の住まいの地区（青柳）では公共交通機関を利用するのも大変不便で、選択肢が非常に限られてしまうのが残念です。
青柳	ウチの子はすでに4歳でこれがいちばん下なので、低年齢児に対するサービスは通り過ぎてしまったが、やはり0～3歳の子育ては危険も多くいちばん慎重が必要である。また、初めての子育ての時も多く支援が必要だった。働いている我々にとって、保育園はなくてはならない存在であった。国立市の保育を支えているのは市立の保育園であり（基準となるから）、その存在が最も重要と考える。
泉	もう少しシルバーの方々とのふれあいがあるといいな、と思います。児童館だけでなく公園など、定期的にものづくりや参加型の取り組みがあるといいなと。そしてシルバーの方々が公園で見守ってくれるというだけで、もう少し外で遊べる環境が増えるのではないのでしょうか。そして親も、人生の先輩から学べるのでないでしょうか。
泉	矢川児童館のプレパークなど他の学童でも充実させて欲しい。行かせて上げたいのですが、甲州街道を渡らないと行けないため送り迎えが必要になる。そうなると下の子2人（幼稚園児）も行きたくなってしまふ。近くの学童や南プラザなどでやっていれば、小学生だけで（近いので）行かせてあげられる。公園にトイレがないところがある。子どもは遊べない。路駐が多い。（水再生センターあたり）不審者などが心配で学校からの帰りが怖い。
泉	学区小学校が遠く、来年入学させるのに心配。
矢川	1人目の時は点数が不足し認証保育園（遠い）に1年行き、2歳でやっと認可に入れました。今度2人目が産まれますが、本当は1歳になるまで育休を取りたいのですが、4月にしか入れないシステムのせいで、4月に復帰しようとしています。1歳になったときに必ず預けられ事業をぜひ早々に始めてもらいたいものです。途中でその家庭にあった保育事業をすすめてもらい、早く待機児童をなくして欲しいです。
矢川	就学前の幼児のスポーツ教室など、市で運営して欲しい（水泳教室など）。

【小学生】

地区	回答
東	他の自治体では4年生まで6年生までというように、学童保育所の利用できる学年は高学年までであるところも多い。
東	子どもの成長とともに子育ての支援、サポートが少なくなります。しかし小学生ではまだ1人で長期休み等過ごすには心配です。市が主催するサマースクールなど行っていただくと助かります。
東	子どもの医療費の無償条件、市主催のカルチャー、スポーツ教室、図書館の蔵書、どれをとってもがっかりしています。
東	一度、学校内での習い事（サッカー）のために学童を退所してしまうと、サッカーが終わった17～18時の間、家や外（親の目の全く行き届かない間）でトラブルが続出しているため、再度、学童に戻って保育してもらえると助かるが、現在その様なサービスがないため、ファミリーサポートに相談中。子も親も住み良い環境で安心して過ごせるようサポートしてほしい。
東	学童について。長期休暇中は大変ありがたく利用しているが、学年が進むにつれ、学校の下校も遅くなり、学童にはおやつを食べに行くようなものだった（上の子の時）。昨年より値上げされたので、学年が進んだら通年の利用は考えてしまう。今年度、学童の途中入所退所が多いのは値上げの影響があるのでは。
東	近くにある程度の自然と遊具がある公園がない（信号を渡ったりしない範囲で）。室内で雨の日も遊べるような所が近くにない（児童館が遠い）。幼稚園の時代、途中で引越して来たとき、近くの子どもと知り合うチャンスが少ないように思った。なかなか行けなかったのもあるが、東福祉館（図書館）が近いのはありがたい。医療費が無料になったらとてもありがたい（中3まで）。子どもの家庭支援センターが遠い駅近だとありがたい気がする。
東	東に住んでいて駅周辺ですが、三小まで遠いのが不満です。東が全て三小というのは無理があると思います。もう少し学区を考慮直して欲しいです。あと大学通りを通学に使用できないのも不満です。三小通りも危険ですし、大学裏通りも一方通行といえ街灯も少ないし、自転車も多く、冬の夕方はとても危険です。現在上の子どもが2年生で通学していますが、通学してみてもいいかと大変わかりました。これから学校にあがる子どもたちのためにも、もっと子ども目線で考えて欲しいです。
東	学童保育の指導員のレベルが低い。民間やNPO法人などにして、値段が多少上昇しても質の良い環境を希望します。
東	図書館、学校図書室の充実をお願いします。本の質、量ともに向上できるものをそろえて頂きたい。子どもが図書室でゆっくり本が読める環境を整えて頂けたらと思います。
中	住宅街の照明が暗いです。
中	学校の相談窓口が火曜日しかないので、他の曜日にもあったら良いと思います。
中	PTAの役員は子ども一人につき必ず1回はならなければならない、苦痛です。PTAの仕事を見直すか会合を夜にするか、検討していただきたい。
中	ほうかごキッズは安全な場所で友達と遊べるので助かる。学童が家から遠く、帰り道が暗くて心配。学童ではよくみられていると思うが、もっと職員を増やしてもいいのでは？
中	昔は家の前の道路などで子どもは遊んでいたが、今はそんなわけにもいかず、公園にも1年生では約束して遊ぶにも難しく、そもそも近所の子どもというのが少ない習い事などさせず思い切り公園で遊ばせたいのですが、ほうかごキッズの日にちを増やす事は難しいのでしょうか。毎日でもいいです、そのため親が当番で見ることになっても構いません（PTAの仕事から）。また、手元で子どもを育てながら仕事をしたい、在宅の仕事の紹介をしてくれる所があったらと思います。在宅の仕事が少ないなら、子どもを連れてできる仕事などないですかね。
中	夫婦共働きの場合、学童保育がないと事実上は生活も就学も困難になる。フルタイム勤務が17:00迄なら帰宅はほぼ18:00、迎えに行って夕食は19:00、入浴や後片付け等を考えると小学校低学年でも21:00就寝となる。結局余裕の無い子育てとなりがちである。時短、教育費補助、学童保育所機能の充実など、多角的総合的にサポート体制を考える必要があるのではないのでしょうか。
中	軽度のハンディも含め課外授業、遠足等に支援をお願いいたします。小学校では先生方が臨機応変に対応してくださり、感謝しております。お陰様で息子も楽しく学校生活を送り、イベントにも先生方の工夫で参加できております。ただ、この先体が大きくなってからの修学旅行や遠足をどうしようかと、今から心配しております。
西	学童と学校の連携があまり取れていないので改善してほしい。
西	地域の不審者情報など、公立小から保護者に連絡がいくような情報がほしいです。

地区	回答
西	下校時の子どもの安全を考えてほしい。下校時間もクラスによって異なり、ひとりで下校する子どもが多く心配。学童へ入るのが大変だと聞いた。近い将来、就労したいが入れなかったらどうすればよいか不安。
西	国立市の子育てはまだ1年2ヶ月しか経験していないが、子どもへのさまざまな取り組みを与えてもらっているので、こちらに転居して良かった。以前住んでいた愛知は、子ども向けの遊び場（乗り物料金50円などの遊園地等）が充実していたので親子で楽しめたが、東京は土地がないせいか、その点だけは残念。
西	二小には、校長の声かけでブラスバンドが出来ているが、その会の楽器のメンテナンス等は全て保護者がお支払いした月謝等から出ている。私が通っていた小学校では（岡山県）学校でメンテナンス等行われていたり、楽器も学校が数多くそろえていて、本当に充実した音楽環境にあったのだと感じた。二小含め、市立の小学校は公立なのだから、親の収入に関わらず、子どもたちが平等に音楽や美術にふれあえる環境を整えることが、教育の充実にもなる。このブラスバンドは任意なので、既に入れている家庭は費用がかかることを承知で入っていると思う。その方々を否定しているわけではない。校長含め学校の先生方は本当に良い。
西	小学4、5年生は夏、冬、春休みの長期休暇は学童へ預けたい。私は祝日も仕事なので、祝日もやっているありがたい。子ども手当がもらえるのはすごく助かっている。ありがとうございます。が、乳幼児時期に多くもらうよりも、小学生の時に多い方がいい。習い事が始まったり、乳幼児期より小学生の時にいろいろな場所へ出かける方が多い。習い事もいろいろそろえたりすると結構お金がかかってます。
西	学童保育の開始時間を7:30にして頂きたいです。周囲に利用している人がいないのですが、ファミリーサポートなどの子育て支援があれば利用したいです。
富士見台	児童館で中学生になっても利用できる場があると良いと思います。
富士見台	少子化問題がある中、国立市は他の市区に比べてとても消極的。所得制限なしの医療費をお願いしたい。
富士見台	ほうかごキッズが雨の日など急に中止になってしまうので、校内とか体育館で過ごせるようにしてほしい。
富士見台	母が働いていることで、本人の希望する習い事に行かせられないことがよくある。ファミリーサポート事業をもっと使いやすく（自転車と併走できないと時間的、体力的にかなり負担）また、利用料金ははじめの数分でも1時間のカウント、1時間820円は高い。せっかくある事業、もっと使いやすくしてほしい。
富士見台	小学校高学年になれば1人で留守番可能だが、やはり、夏・冬・春休みの間が心配なので、行政の施設のような安心できる居場所があるといい。例えば、放課後に集まって勉強できるスペース等（一人親の為、塾などに通わせるのは経済的に難しい事もあり）。つい先日、どこかの自治体かボランティアの活動で、地域の大学生等が子どもたちの勉強を見てくれるスペースがあるというニュースを見た。小学校高学年～中学生にとってはとても助かる事業、そういう場所が近くでないかどうかが探している。
富士見台	学校での放射性物質への対応をもう少しやってほしい。プールの底にたまった泥、校庭の土を同位体で計測してほしい。ストロンチウムもちゃんと計測してほしい。
富士見台	子どもたちが体を思いっきり使って遊べる場所を作って欲しい。地域のシルバーさんの見守りが所々にあると、子どもたちも安心して遊べると思う。高齢化社会なので地域で子どもを育てまたは自分の孫のように叱り、数少ない子どもたちの為に協力して欲しい。
富士見台	子どもにとって挨拶、返事はしっかりと、大人も同じ。
富士見台	平日は問題ありませんが、もしもの時を考えると不安があります。ファミサポの登録もしていますが、お願いしたことはありません。平日は母1人で育児をしています。自分が倒れたらどうなるのかと思います。上は学童、下は保育園ですが、3.11のような時に子どもがバラバラで迎えを待つこととなります。電車の不通などで親が帰宅するのが遅くなる時に、上の子を保育園（卒園した園）で2人一緒に預かるといった対応があればよいと思います。緊急度が高い低い（施設側が親と電話で話せるかどうかといった基準で）を決めて段階に応じた対応を予め相談できるとより良いと思います。
北	児童館が少なく、行事に申し込んでも入れない事が多い。学童、児童館共に古く、災害時に不安。衛生面も不安。4年生以降の長期休みの日中が不安なので、学童や児童館、ほうかごキッズのようなシステム等の充実を考えてほしい。長期休みのみの学童の利用ができるとう助かる。
北	学童保育は働きながら子育てする保護者にとって「放課後の子どもの安心・安全」を得られる、なくてはならない施設。時代の流れと共に学童保育はもちろん、子育ての環境も多様化している中で、支援に関するニーズは高まっている。ぜひ、そのニーズに合わせて柔軟に対応して頂きたい。小学校4～6年生になると授業数も増え、放課後に学童で過ごす時間は少なくなり、利用回数も減るかもしれないが、夏休みなどは利用したい。夏休み（長期休暇中）のみだけでも希望者には利用できるようにしてほしい。



地区	回答
北	北口駅前には子どもの遊び場がない。低学年が安心して遊べる場所を作ってほしい。街灯が暗いものも多く、通学路に不安を感じる。街灯を明るくしてほしい。国立駅西国分寺側ガード下にガードレールをつけてください。習い事に通う子どもたちが車と近く心配。
北	月1回土曜の学校公開日があるのはフルタイムの親としてはありがたい。学童保育料が大幅に値上がりしたにも関わらず、以前と保育の質が変わってないのが疑問。保護者から出しておやつ費などを公費でなど形で見えるものが充実すれば納得するが。
北	現在は下の子もいるため考えていないが、数年先に働きたいと思ったときに、子どもを預かって頂ける環境（主に学童）がすぐに整うとありがたい。その際、上の兄弟と高学年、低学年と分かれてしまうが、同じ時間帯などで細かな都合に対応して頂けると更に働きやすい。また、親や家族の急な入院などの時にすぐに（泊まり含め）利用出来るサポートシステムがほしい。駅周辺に公園がほしい。
北	広い公園とwi-fi。楽器、演奏のできる場所の貸し出し。図書館の利用時間の延長。
北	学童保育は通常は小学3年生まででいいと思うが、夏・冬休みだけは4～6年生も利用出来たらありがたい。ほうかごキッズを週2回からもっと増やしてほしい。希望としては週4回。公園は不審者がいて安全な遊び場が少ない。
北	学童に通っていましたが、学童の利用料値上げのため止めました。説明も簡単に行い、行政の方の対応と市民の意見が届かず大変残念です。学童の環境や質についても、あまり満足がいきませんでした。
谷保	谷保地域には子どもが安心して遊べる場所が意外と少ない。公園の整備やボール遊びができる公園を増やしてほしい。
谷保	なぜほうかごキッズが毎日でないか疑問です。雨の日もほうかごキッズが中止になるのも考えてほしい。
谷保	ほうかごキッズの日数を増やしてほしい。長期休暇中も実施して欲しいです。一小地域には子どもが遊べる公園が少なく、特に中平地区にはないので公園を作って頂きたい。
谷保	公園、子どもの安全が守られる遊び場の充実。もっと地域全体での子育てが行われるといいと思う。
谷保	府中市のように毎日校庭を開放してくれるとありがたい。
谷保	児童館が少ないと思います。そこまで大がかりでなくても、放課後、遊べるスペースが谷保地域にない。郷土文化館などかなりもったいない使い方をしている。
谷保	長期の休暇期間もほうかごキッズがあり、夏期は4:30、冬期は4:15までで開始は学校と同じ8:30からあると、学童保育とまではいかずとも安心。学童保育所はそれぞれの学校にあると良い。移動も校内なら天候や不審者の心配もなくなるため。ほうかごキッズが毎日あると助かる。学童保育を利用する程でなくても、保護者が家庭に居ない時間を安全な環境で過ごせるので。児童館の遠足は高学年でももっと参加しやすいと良い。高学年になると参加者が少なく、参加を渋る様になる為。1クラスの児童数をもう少し減らしてほしい。英語教育は小1からあって良い。学年単位で良いので副担任がいると良い。
谷保	清化園跡地に商業施設ができ、のびのびと遊べる場所がなくなった。南区は準工業地域なので、工場などが多くなるのは仕方ないが、子育てするにはあまりおすすめできない場所であると思う。市内でも住んでいる地域によって格差があるように思います。
谷保	1、2年の頃、学校の保護者会や上の子の学校の用事等で出かける際、まだ1人で長時間留守番もできず、預ける所もなく大変困った。一小区域内には児童館がなく、また大勢でボールで遊ぶ場所も流域下水道広場の公園は、周辺道路が危険なのと学区の端にあり、皆で集まりづらく、皆で元気よく遊ぶ場所がない。学校も週2日のほうかごキッズ以外は放課後の校庭開放がなく大変困っている。ほうかごキッズを毎日して頂くか、校庭開放をして頂くかどちらかお願いしたい。雨の日に皆で遊べる場所がない。働いていない家庭でも必要な時は子どもを預かって頂ける仕組みを作ってほしい。他の自治体では整っている。
谷保	週3日のパートを探したが、子どもの長期休暇や午前授業に合わせる事が可能な職場を見つけることが難しい。一時保育的な学童保育を早急に始めてほしい。今の世の中、子どもを一人家の中に残したり、夕方まで友達と公園で遊ばせるのは危険さえ感じる。矢川児童館も他の児童館と同様に、一時的に児童館を訪れる子どもの受け入れをしてほしい。（現在、矢川児童館だけは学童以外の子どもが行きにくい感があり、実際に児童館に遊びに行く子どもが極端に少ない。
谷保	学童保育の質的量的拡充を求めます。現状少ない保育士（正職）の配置で多数の子どもを見てくれています。正規職員の負担が大きいです。また4年生以降も通常保育が希望ですが、長期休暇中だけでも利用できるようにして頂きたい。児童館の利用について、ゲームの持ち込みには改めて議論検討して頂きたいです、子どもたちが人とふれあいを大切にしながら、創造自立できる環境、困った時に子どもが相談できる場所であって欲しいと願います、児童館のスタッフはゲーム保育をどの様に考えているのか暮らしが多様化している今だからこそ、子どもたちにとって何が必要なのか考えて頂きたいです。



地区	回答
谷保	富士見台から谷保に引っ越して来たのですが、子どもに対する施策の手薄さを感じます。一小周辺は道の電灯も暗く学童も劣悪な環境のまま放置されていると感じます(富士見台では保健センターや家庭支援センターも近く満足していました)1小周辺は子どもが遊べる公園等の施設も少ないので(城山公園はありますが)せっかく新しくできる古民家周辺施設を子どもが参加しやすい形、放課後の居場所として活用できるように考えて欲しいです。
青柳	土・日祝に学童保育所が利用できれば、母親の再就職の仕事を探す時の選択肢が増える。立川市のように、各学校内で子どもを遅くまで預ってほしい。しっかりした子どもは学童でも楽しく過ごせるが、ねむの木学級に通う子、グレーゾーンにいる子どもたちは学童での生活は難しい。私の子どももグレーゾーンで児童相談所へ通っている。家計的には子どもを学童に預けて働きたいが、子どもの精神面を考えると今すぐにはできない。精神的にたくましい子どもしか学童へ通えないイメージがある。問題のある子ども親が安心して預けられる様な特別支援の学童保育所がほしい。
青柳	学童保育所の負担額が2倍になったのに、矢川学童保育所の正規職員が減らされたことはおかしい。学童保育所は市内で平等になるように正規職員を配置してください(再任用ではなく)。また、矢川団地の建て替えにより学童保育所を民営化などしないでください。
青柳	他県に住んでいた時は1年生の時から英語に触れる授業がありましたが、国立市ではその時間がないと聞いています、教育水準が高いと期待(勝手にですが)していたので残念です、通学路では危険な道路が多いにもかかわらず、ボランティアや交通補助員のような方(シルバーさんや自治会に派遣された方)を横断歩道で見た事が1度もありません隣の立川市などにはいらっしゃるようですが、子どもを地域のみなさんに見守ってもらえる、そんな環境にして頂けるとありがたいです。
石田	ボールの使用出来る公園が限られている。小さな子どもも遊んでいるので難しいと思うが、近くに球技が楽しめる広場があればと思います(子どもの徒歩圏内)。
泉	就労による預かり保育には補助を出して頂きたいです。
泉	子育て家事、仕事と両立の難しさを痛感しています。予算も大切、でも親のいない時間に子どもが充実して過ごしている安心感が、親にとって大切。指導員の数、民営化をどう考えるのか?これから国立での子育てを不安に思っている。習い事が増えて、友達と楽しく過ごせない等の理由で学童をやめている子どもを見ると、学童はもっと地域の資源として役割は大きいから、子どもたちが楽しめる環境作りを情報や呼びかけの発信をもっとやりようがあるのではないかと。
泉	高学年になっても、学童保育所を利用したいです。仕事の帰りが遅いので家で1人で待っていることになるので、1人でいるより学童に行っている方が安心です。
矢川	学童保育所について。長期休暇は4年生以降も利用できるようにしてほしい。

【小学5年生】[中学2年生]の調査速報

問[次のようなことをあなたはやっているか]

小学5年生

	全体
	件
対象者	288
食事をつくる	47
	16.3
食事の準備をする（食器を並べる）	164
	56.9
食事のあとかたづけをする	154
	53.5
トイレ掃除	25
	8.7
お風呂掃除	103
	35.8
庭の掃除	18
	6.3
玄関の掃除	32
	11.1
自分の部屋の掃除	134
	46.5
自分の部屋以外の部屋の掃除	36
	12.5
ふとんをしく・たたむ	103
	35.8
洗濯（洗濯ものをたたむ）	92
	31.9
自分のクツを洗う	130
	45.1
おつかい	120
	41.7
妹や弟の世話	68
	23.6
祖父母の手伝い	32
	11.1
生きものの世話	85
	29.5
新聞などを取りに行く	89
	30.9
ゴミを出す	115
	39.9
その他具体的に	20
	6.9
特になにもしていない	11
	3.8
無回答	1
	0.3

中学2年生

	全体
	件
対象者	265
食事をつくる	42
	15.8
食事の準備をする（食器を並べる）	155
	58.5
食事のあとかたづけをする	139
	52.5
トイレ掃除	12
	4.5
お風呂掃除	90
	34.0
庭の掃除	8
	3.0
玄関の掃除	14
	5.3
自分の部屋の掃除	140
	52.8
自分の部屋以外の部屋の掃除	33
	12.5
ふとんをしく・たたむ	95
	35.8
洗濯（洗濯ものをたたむ）	72
	27.2
自分のクツを洗う	76
	28.7
おつかい・買い物	94
	35.5
妹や弟の世話	46
	17.4
祖父母の手伝い	29
	10.9
生きものの世話	49
	18.5
新聞などを取りに行く	50
	18.9
ゴミを出す	74
	27.9
その他具体的に	6
	2.3
特になにもしていない	19
	7.2
無回答	2
	0.8

問[平日の放課後、どこにいることが多いか]

小学5年生

	全体
	件
対象者	288
自分の家	237 82.3
祖母・祖父の家	15 5.2
親類（おばさん・おじさん）の家	2 0.7
友だちの家	98 34.0
近所の公園	120 41.7
広場や空き地	24 8.3
学校（校庭や体育館など）	64 22.2
部活動	9 3.1
児童館	26 9.0
図書館	20 6.9
塾や習いごと・おけいこの教室	227 78.8
スポーツをするところ	52 18.1
市内の店（スーパーなど）	13 4.5
市外の店（スーパーやデパートなど）	6 2.1
コンビニエンスストア	3 1.0
ゲームセンター	0 0.0
カラオケ店	0 0.0
ファストフード店	1 0.3
映画館	0 0.0
その他	4 1.4
無回答	4 1.4

中学2年生

	全体
	件
対象者	265
自分の家	201 75.8
祖母・祖父の家	18 6.8
親類（おばさん・おじさん）の家	2 0.8
友だちの家	15 5.7
近所の公園	16 6.0
広場や空き地	7 2.6
学校（校庭や体育館など）	86 32.5
部活動	195 73.6
児童館	1 0.4
図書館	11 4.2
塾や習いごと・おけいこの教室	144 54.3
スポーツをするところ	35 13.2
市内の店（スーパーなど）	10 3.8
市外の店（スーパーやデパートなど）	3 1.1
コンビニエンスストア	16 6.0
ゲームセンター	1 0.4
カラオケ店	2 0.8
ファストフード店	4 1.5
映画館	0 0.0
家族と出かけるところ	11 4.2
その他	8 3.0
無回答	9 3.4

問[休みの日、どこにすることが多いか]

小学5年生

	全体
	件
対象者	288
自分の家	202
	70.1
祖母・祖父の家	52
	18.1
親類（おばさん・おじさん）の家	9
	3.1
友だちの家	39
	13.5
近所の公園	55
	19.1
広場や空き地	16
	5.6
学校（校庭や体育館など）	16
	5.6
部活動	5
	1.7
児童館	13
	4.5
図書館	41
	14.2
塾や習いごと・おけいこの教室	84
	29.2
スポーツをするところ	67
	23.3
市内の店（スーパーなど）	44
	15.3
市外の店（スーパーやデパートなど）	76
	26.4
コンビニエンスストア	9
	3.1
ゲームセンター	5
	1.7
カラオケ店	2
	0.7
ファストフード店	11
	3.8
映画館	16
	5.6
その他	12
	4.2
無回答	10
	3.5

中学2年生

	全体
	件
対象者	265
自分の家	213
	80.4
祖母・祖父の家	18
	6.8
親類（おばさん・おじさん）の家	2
	0.8
友だちの家	31
	11.7
近所の公園	21
	7.9
広場や空き地	10
	3.8
学校（校庭や体育館など）	30
	11.3
部活動	121
	45.7
児童館	1
	0.4
図書館	16
	6.0
塾や習いごと・おけいこの教室	57
	21.5
スポーツをするところ	58
	21.9
市内の店（スーパーなど）	18
	6.8
市外の店（スーパーやデパートなど）	41
	15.5
コンビニエンスストア	11
	4.2
ゲームセンター	18
	6.8
カラオケ店	16
	6.0
ファストフード店	10
	3.8
映画館	13
	4.9
家族と出かけるところ	91
	34.3
その他	8
	3.0
無回答	10
	3.8



問[あなたは、いまだんなことに力を入れているか]

小学5年生

	全体
	件
対象者	288
勉強	148
	51.4
部活動	31
	10.8
友人と遊ぶ	96
	33.3
学校外のスポーツ	70
	24.3
趣味・習いごと	171
	59.4
パソコン・インターネット	18
	6.3
ボランティア活動	3
	1.0
ゲーム	67
	23.3
その他	19
	6.6
特にない	14
	4.9
無回答	2
	0.7

中学2年生

	全体
	件
対象者	265
勉強	152
	57.4
部活動	187
	70.6
資格・免許取得	16
	6.0
友人と遊ぶ	64
	24.2
学校外のスポーツ	28
	10.6
趣味・習いごと	93
	35.1
パソコン・インターネット	29
	10.9
ボランティア活動	6
	2.3
ゲーム	47
	17.7
その他具体的に	5
	1.9
特にない	9
	3.4
無回答	1
	0.4

問[ホッとできるときはどんなときか]

小学5年生

	全体
	件
対象者	288
ひとりであるとき	106 36.8
ぼーっとしているとき	125 43.4
お風呂に入っているとき	168 58.3
トイレに入っているとき	75 26.0
ふとんやベッドの中にいるとき	220 76.4
ご飯を食べているとき	94 32.6
家族と遊んだり話しているとき	136 47.2
おばあさん・おじいさんの家にいるとき	67 23.3
親類（おばさん・おじさん）の家にいるとき	23 8.0
友だちと遊ぶとき	139 48.3
近所の公園にいるとき	25 8.7
広場や空き地にいるとき	7 2.4
学校（校庭など）にいるとき	51 17.7
クラブ活動をしているとき	47 16.3
児童館にいるとき	10 3.5
ほうかごキッズにいるとき	33 11.5
図書館にいるとき	70 24.3
学習塾や習いごと・おけいこの教室に行っているとき	43 14.9
スポーツをしているとき	56 19.4
お店（スーパーやデパートなど）にいるとき	22 7.6
本屋にいるとき	55 19.1
コンビニエンスストアにいるとき	9 3.1
ゲームセンターにいるとき	15 5.2
ファストフード店にいるとき	7 2.4
インターネットをしているとき	25 8.7
家族と出かけるとき	123 42.7
その他	15 5.2
無回答	3 1.0

中学2年生

	全体
	件
対象者	265
ひとりであるとき	124 46.8
ぼーっとしているとき	136 51.3
お風呂に入っているとき	168 63.4
トイレに入っているとき	73 27.5
ふとんやベッドの中にいるとき	208 78.5
ご飯を食べているとき	82 30.9
家族と遊んだり話しているとき	102 38.5
祖父母の家にいるとき	54 20.4
親類（おばさん・おじさん）の家にいるとき	14 5.3
友だちと遊ぶとき	118 44.5
近所の公園にいるとき	11 4.2
広場や空き地にいるとき	10 3.8
学校（校庭など）にいるとき	45 17.0
部活動をしているとき	68 25.7
児童館にいるとき	0 0.0
図書館にいるとき	39 14.7
学習塾や習いごと・おけいこの教室に行っているとき	23 8.7
スポーツをしているとき	51 19.2
お店（スーパーやデパートなど）にいるとき	17 6.4
本屋にいるとき	60 22.6
コンビニエンスストアにいるとき	7 2.6
ゲームセンターにいるとき	12 4.5
ファストフード店にいるとき	9 3.4
映画館にいるとき	33 12.5
インターネットをしているとき	35 13.2
家族と出かけるとき	68 25.7
その他具体的に	16 6.0
無回答	2 0.8



問[インターネットをできるものを持っているか]

小学5年生

	全体
	件
対象者	288
家族と一緒につかうパソコンを持っている	214
	74.3
自分のパソコンを持っている	10
	3.5
自分の携帯電話やスマートフォンなどを持っている	72
	25.0
その他	40
	13.9
持っていない	36
	12.5
無回答	2
	0.7

中学2年生

	全体
	件
対象者	265
家族が共有するパソコンを持っている	199
	75.1
自分のパソコンを持っている	21
	7.9
自分の携帯電話やスマートフォンなどを持っている	145
	54.7
その他	18
	6.8
持っていない	13
	4.9
無回答	2
	0.8

問[学校に行くことは楽しいか]

小学5年生

	全体
	件
対象者	288
いつも楽しい	158
	54.9
ときどき楽しい	106
	36.8
あまり楽しいときはない	16
	5.6
楽しいときはない	8
	2.8
無回答	0
	0.0

中学2年生

	全体
	件
対象者	265
いつも楽しい	144
	54.3
ときどき楽しい	90
	34.0
あまり楽しいときはない	22
	8.3
楽しいときはない	6
	2.3
無回答	3
	1.1

問[心配や悩みに思うことはなんですか]

小学5年生

	全体
	件
対象者	288
自分の健康のこと	47 16.3
顔や体型のこと	52 18.1
自分の性格やクセのこと	77 26.7
運動神経（能力）のこと	76 26.4
勉強のこと	110 38.2
将来や進路のこと	72 25.0
おこづかいのこと	38 13.2
ほしいものを買ってもらえないこと	24 8.3
いじめのこと	20 6.9
友だちのこと	49 17.0
ガールフレンド・ボーイフレンドのこと	10 3.5
兄弟・姉妹のこと	16 5.6
親のこと	21 7.3
学校の先生のこと	22 7.6
先輩・後輩のこと	0 0.0
その他	4 1.4
特にない	66 22.9
無回答	7 2.4

中学2年生

	全体
	件
対象者	265
自分の健康のこと	46 17.4
顔や体型のこと	60 22.6
自分の性格やクセのこと	81 30.6
運動神経（能力）のこと	74 27.9
勉強のこと	170 64.2
将来や進路のこと	137 51.7
おこづかいのこと	49 18.5
ほしいものを買ってもらえないこと	24 9.1
いじめのこと	12 4.5
友だちのこと	46 17.4
ガールフレンド・ボーイフレンドのこと	12 4.5
兄弟・姉妹のこと	15 5.7
親のこと	24 9.1
学校の先生のこと	21 7.9
先輩・後輩のこと	27 10.2
その他具体的に	6 2.3
特にない	31 11.7
無回答	7 2.6

問[子どもに対して、大人が心がけてほしいこと]

小学5年生

	全体
	件
対象者	288
話をもっと真剣に聞いてほしい	74
	25.7
ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい	40
	13.9
自分のことは自分で考えて決めさせてほしい	87
	30.2
きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい	87
	30.2
約束を守ってほしい	51
	17.7
友だちや兄弟・姉妹と比べないでほしい	104
	36.1
家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい	74
	25.7
自分が自由に使える時間を増やしてほしい	97
	33.7
いじめにあたり学校でいやな思いをしないように守ってほしい	36
	12.5
社会のルールを守ってほしい	30
	10.4
手本を示してほしい	41
	14.2
その他具体的に：)	13
	4.5
満足しているので、望みたいことはない	50
	17.4
大人に何を言ってもむだだと思う	30
	10.4
無回答	16
	5.6

中学2年生

	全体
	件
対象者	265
話をもっと真剣に聞いてほしい	60
	22.6
ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい	85
	32.1
自分のことは自分で考えて決めさせてほしい	101
	38.1
きまりや約束ごとを一方向的に押しつけないでほしい	97
	36.6
約束を守ってほしい	38
	14.3
友だちや兄弟・姉妹と比べないでほしい	83
	31.3
家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい	24
	9.1
自分が自由に使える時間を増やしてほしい	83
	31.3
いじめにあたり学校でいやな思いをしないように守ってほしい	18
	6.8
社会のルールを守ってほしい	31
	11.7
手本を示してほしい	32
	12.1
その他具体的に：)	9
	3.4
満足しているので、望みたいことはない	38
	14.3
大人に何を言ってもむだだと思う	48
	18.1
無回答	15
	5.7



問[国立市に対するイメージ]

小学5年生

中学2年生

[自然がたくさんある]

	全体
	件
対象者	288
そう思う	220 76.4
そう思わない	55 19.1
無回答	13 4.5

	全体
	件
対象者	265
そう思う	113 42.6
ややそう思う	93 35.1
あまりそう思わない	40 15.1
そう思わない	12 4.5
無回答	7 2.6

[遊び場がたくさんある]

	全体
	件
対象者	288
そう思う	161 55.9
そう思わない	114 39.6
無回答	13 4.5

	全体
	件
対象者	265
そう思う	27 10.2
ややそう思う	94 35.5
あまりそう思わない	94 35.5
そう思わない	40 15.1
無回答	10 3.8

[近所の人同士仲がいい]

	全体
	件
対象者	288
そう思う	188 65.3
そう思わない	85 29.5
無回答	15 5.2

	全体
	件
対象者	265
そう思う	46 17.4
ややそう思う	100 37.7
あまりそう思わない	80 30.2
そう思わない	31 11.7
無回答	8 3.0

小学5年生

中学2年生

[田舎である]

	全体 件
対象者	288
そう思う	94 32.6
そう思わない	180 62.5
無回答	14 4.9

	全体 件
対象者	265
そう思う	66 24.9
ややそう思う	90 34.0
あまりそう思わない	67 25.3
そう思わない	33 12.5
無回答	9 3.4

問[以下の時期に国立市に住みたいか]

小学5年生

中学2年生

[学生（大学、専門学校等）のとき]

	全体 件
対象者	288
そう思う	190 66.0
そう思わない	83 28.8
無回答	15 5.2

	全体 件
対象者	265
そう思う	119 44.9
ややそう思う	79 29.8
あまりそう思わない	37 14.0
そう思わない	24 9.1
無回答	6 2.3

[独身で働いているとき]

	全体 件
対象者	288
そう思う	145 50.3
そう思わない	121 42.0
無回答	22 7.6

	全体 件
対象者	265
そう思う	66 24.9
ややそう思う	75 28.3
あまりそう思わない	79 29.8
そう思わない	36 13.6
無回答	9 3.4

小学5年生

中学2年生

[結婚して子育てをするとき]

	全体
	件
対象者	288
そう思う	184 63.9
そう思わない	89 30.9
無回答	15 5.2

	全体
	件
対象者	265
そう思う	82 30.9
ややそう思う	90 34.0
あまりそう思わない	54 20.4
そう思わない	29 10.9
無回答	10 3.8

[結婚して子育てをするとき]

	全体
	件
対象者	288
そう思う	204 70.8
そう思わない	67 23.3
無回答	17 5.9

	全体
	件
対象者	265
そう思う	108 40.8
ややそう思う	77 29.1
あまりそう思わない	44 16.6
そう思わない	27 10.2
無回答	9 3.4